

# 消 防 年 報

令和元年版



## 上球磨消防組合消防本部・消防署 新庁舎展望

昭和49年より稼働を始めた旧消防庁舎に代わり、令和元年10月から、新庁舎での業務が開始されました。

# 上 球 磨 消 防 組 合

(令和2年 刊行)

# はしがき

当消防本部は、昭和 49 年 4 月に発足し管内住民の皆様の安全を担い消防業務を行ってまいりました。

平成 15 年に免田町・須恵村・深田村・上村・岡原村の 5 町村が合併してあさぎり町となり、水上村・湯前町・多良木町・あさぎり町の 4 町村で組合が運営されています。また、平成 18 年 10 月に念願でありました東分署が水上村に設置され実働に至りました。さらには、老朽化や耐震診断での問題を抱えていた消防庁舎についても、平成 30 年 8 月から新消防庁舎の建設が始まり、令和元年 8 月に完成致しました。令和 3 年 3 月には、駐車場、ヘリポート及び訓練施設が完成する予定です。

これも関係各位、住民の皆様の深いご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

これから益々管内住民の期待に応えられますよう職員一同、初心を忘れず、精進努力して行きます。

この年報は令和元年の統計を令和 2 年 4 月 1 日現在で作成したもので、統計上の作成期日でないものは当該表に記載したそれぞれの年月日によるものです。



# 目 次

## 1. 組合の概況

(1) 組合管内図及び面積と人口	1
(2) 組織及び役員名	2
(3) 役員の定数及び任期	2
(4) 消防予算	
ア. 予算の概況（令和2年度当初予算）	3
イ. 歳入歳出予算額の推移	4
ウ. 人口1人当たり及び1世帯当たりの消防費負担割合	4
エ. 消防職員1人当たりの人口及び世帯数	4
オ. 令和2年度町村別一般会計予算と消防費（当初）	4
(5) 組合事業経過概要	5～10
(6) 組織図	11
(7) 上球磨消防組合歴代消防長	11
(8) 消防本部及び署の事務分掌	12～13
(9) 職員年齢別調	14
(10) 職員配置別調	14
(11) 職員の教養訓練	15
(12) 職員教養研修実施状況	16～17
(13) 技能別職員数	18

## 2. 通信業務

(1) 管内の気象状況	
ア. 月別注意報警報等発表状況	19
イ. 月別降雨量	19
ウ. 月別気温・湿度・風速状況	19
(2) 月別災害種別受信件数	20
(3) 月別通報種別受信件数	20
(4) 災害別受信件数	21
(5) 事故種別口頭指導の現状	21～22
(6) ドクターヘリ・防災ヘリ要請事例	22
(7) 通信系統図	23～24

## 3. 警防業務

(1) 消防車両機械保有状況	
ア. 消防車両	25
イ. 消防関係機械器具	26

## 4. 消防業務

(1) 火災概況	27
(2) 火災概況グラフ	
ア. 月別火災発生状況	28
イ. 町村別火災発生状況	28
ウ. 種類別火災発生状況	28
エ. 原因別出火件数状況	28
オ. 年別火災損害額	28

カ. 火災による死者・負傷者数	28
(3) 救助活動状況	
ア. 救助出動活動調	29
イ. 町村別救助出動件数調	29
(4) 緊急車両出動状況	29
(5) 東分署火災状況	
ア. 火災種別発生状況	30
イ. 町村別火災出動状況	30

## 5. 救急業務

(1) 救急出動件数の概要	31
(2) 事故種別と月別救急出動件数	31
(3) 事故種別と傷病程度（搬送人員）	32
(4) 事故種別と町村別搬送人員	32
(5) 年齢別搬送人員	33
(6) 傷病程度別搬送人員	33
(7) 医療機関別搬送人員	33
(8) 応急手当普及啓発	33
(9) 救急隊員が行った特定行為	33
(10) 東分署救急出動状況	
ア. 事故種別と月別救急出動件数	34
イ. 事故種別と傷病程度（搬送人員）	34
ウ. 事故種別と町村別搬送人員	34

## 6. 予防業務

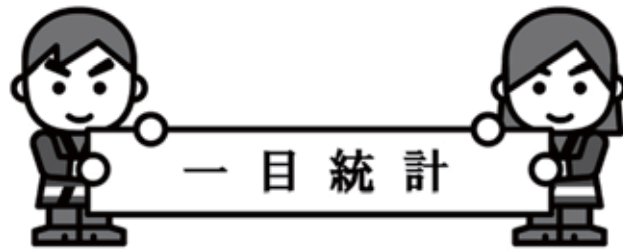
(1) 予防関係諸届出受理状況	35
(2) 危険物	
ア. 危険物施設数	35
イ. 危険物関係諸届出受理状況	36
ウ. 危険物製造所等の許認可状況	36
(3) 建築物申請処理状況	
ア. 建築物申請処理状況	37
イ. 町村別建築申請処理状況	37
(4) 防火対象物の現況	38

## 7. 消防団

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告	39
(2) 消防団の概況	
ア. 多良木町消防団	40～41
イ. 湯前町消防団	42
ウ. 水上村消防団	43
エ. あさぎり町消防団	44～45
(3) 歴代消防団長	46～48

## 8. 防火クラブ組織

(1) 防火クラブ紹介	
ア. 幼年消防クラブ	49
イ. 少年消防クラブ	49



令和2年4月1日現在  
(火災・救急・救助件数は令和元年中)

自然環境  
人口世帯

面積  
564.75km<sup>2</sup>

人口  
30,363人

世帯数  
12,149世帯

消防予算  
構成・人員

消防予算  
655,000 千円

消防署所  
1本部1署  
1分署

消防職員数  
62人

機械・車両

ポンプ車  
ポンプ車3台  
(水槽付)  
予備車1台

救急車  
高規格救急車3台  
予備車1台

特殊車両  
指揮車1台  
救助工作車1台  
資機材搬送車1台

火災  
救急  
救助

火災  
火災件数16件  
損害額36,778千円

救急  
出動件数1,567件  
搬送人員1,485人

救助  
出動件数27件  
救助人員15人



# 1. 組合の概況

- (1) 組合管内図及び面積と人口
- (2) 組織及び役員名
- (3) 役員の定数及び任期
- (4) 消防予算
  - ア. 予算の概況（令和2年度当初予算）
  - イ. 歳入歳出予算額の推移
  - ウ. 人口1人当たり及び1世帯当たりの消防費負担割合
  - エ. 消防職員1人当たりの人口及び世帯数
  - オ. 令和2年度町村別一般会計予算と消防費（当初）
- (5) 組合事業経過概要
- (6) 組織図
- (7) 上球磨消防組合歴代消防長
- (8) 消防本部及び署の事務分掌
- (9) 職員年齢別調
- (10) 職員配置別調
- (11) 職員の教養訓練
- (12) 職員教養研修実施状況
- (13) 技能別職員数





# (1) 組合管内図及び面積と人口

区分 町村	面積 (km <sup>2</sup> )	山林面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯数 (戸)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
多良木町	165.86	133.25	9,325	3,759	56.2
湯前町	48.37	35.57	3,760	1,580	77.7
水上村	190.96	175.26	2,143	876	11.2
あさぎり町	159.56	105.03	15,135	5,934	94.9
計	564.75	449.11	30,363	12,149	53.8

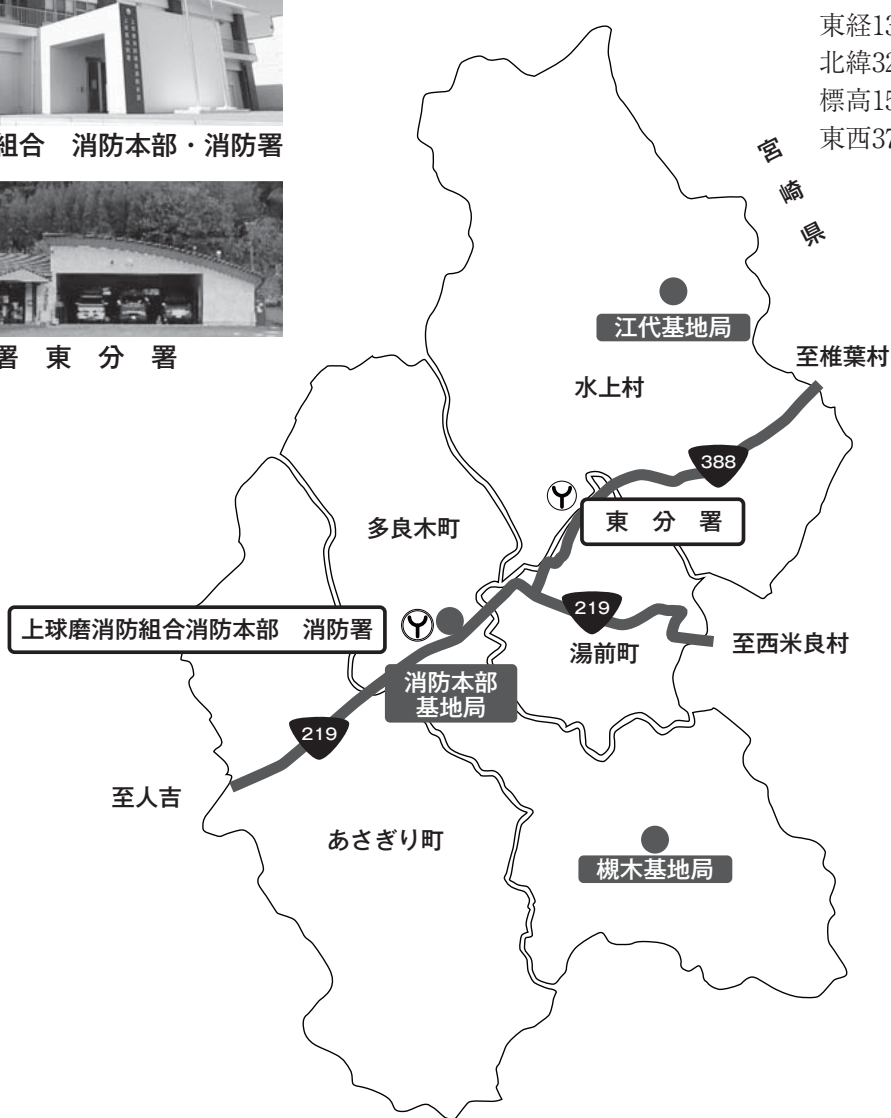
(令和2年4月1日現在)



Ⓜ 上球磨消防組合 消防本部・消防署



Ⓜ 上球磨消防署 東分署



東経130度55分7秒  
北緯32度15分2秒  
標高156.00m  
東西37km 南北25km

## (2) 組織及び役員名

(令和2年5月1日現在)

組 合 議 員		
議 長	永 井 英 治	あさぎり町
副 議 長	宇 佐 信 行	多良木町
議 員	橋 本 誠	あさぎり町
〃	金 子 光 喜	湯 前 町
〃	猪 原 清	多良木町
〃	岩 本 恭 典	あさぎり町
〃	米 本 宗 徳	水 上 村

執 行 機 関		
組 合 長	吉 瀬 浩 一 郎	多良木町長
副 組 合 長	尾 鷹 一 範	あさぎり町長
〃	長 谷 和 人	湯 前 町 長
〃	中 嶽 弘 継	水 上 村 長
会計管理者	小 林 昭 洋	多良木町
監 査 委 員	牧 本 光 秋	有 識 者
〃	金 子 光 喜	議 会 選 出

消 防 本 部	
消 防 長	高 島 浩 典

## (3) 役員の定数及び任期

(令和2年5月1日現在)

町 村 名	組 合 長	副 組 合 長	会 計 管 理 者	議 員	監 査 委 員
多 良 木 町	1		1	2	
湯 前 町		1		1	1 (議選)
水 上 村		1		1	
あ さ ぎ り 町		1		3	
人 吉 市					1
計	1	3	1	7	2
選任及び任期	関係町村の長の中から互選 町村の長の任期	組合長以外の町村長 町村の長の任期	組合長の属する町村の会計管理者	関係町村の議会議員の任期	議会選出は町村の議員の任期 識見を有する者 4年

## (4) 消防予算

ア. 予算の概況（令和2年度当初予算）

(1) 歳入

(単位：千円)

款	令和2年度予算額	令和元年度予算額	比 較
1. 分担金及び負担金	581,743	574,094	7,649
2. 使用料及び手数料	150	150	0
3. 国庫支出金	1	1	0
4. 県支出金	169	169	0
5. 財産収入	20	18	2
6. 寄附金	1	1	0
7. 繰入金	1	1	0
8. 繰越金	3,000	3,000	0
9. 諸収入	5,615	5,566	49
10. 組合債	64,300	187,000	△ 122,700
合 計	655,000	770,000	△ 115,000

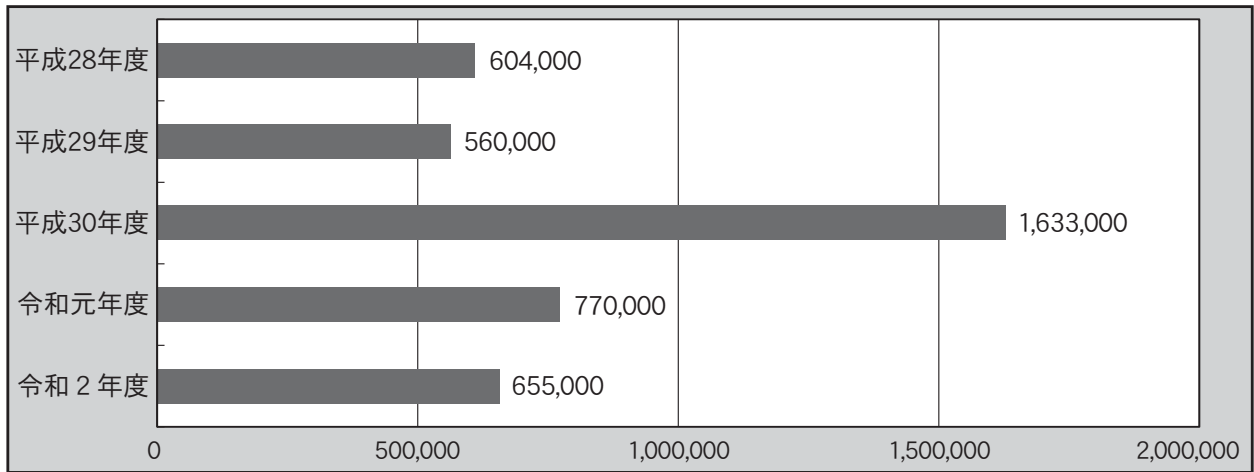
(2) 歳出

(単位：千円)

款	令和2年度予算額	令和元年度予算額	比 較
1. 議会費	526	953	△ 427
2. 総務費	26,989	29,641	△ 2,652
3. 消防費	541,696	671,872	△ 130,176
4. 公債費	84,511	66,935	17,576
5. 諸支出金	1	1	0
6. 予備費	1,277	598	679
合 計	655,000	770,000	△ 115,000

イ. 歳入歳出予算額の推移

(単位：千円)



ウ. 人口1人当たり及び1世帯当たりの消防費負担割合

(単位：円)

人口1人当たりの消防費 (常備消防費)	1世帯当たりの消防費 (常備消防費)
19,153	47,868

エ. 消防職員1人当たりの人口及び世帯数

職員数	人口	世帯数
62	30,363	12,149
職員1人当たり	490	196

オ. 令和2年度町村別一般会計予算と消防費(当初)

(単位：千円)

区分 町村名	一般会計 予算額	令和元年度 需要額	消防費 予算額	消防費内訳		構成比 (%)
				常備	非常備	
多良木町	6,920,000	204,790	425,404	162,707	262,697	6.1
湯前町	3,010,620	103,124	114,150	81,932	32,218	3.8
水上村	3,056,000	71,812	103,824	57,187	46,637	3.4
あさぎり町	10,876,570	350,820	416,530	279,717	136,813	3.8
計	23,863,190	730,546	1,059,908	581,543	478,365	4.4

## (5) 組合事業経過概要

年 月	経 過 事 項
S48 6	上球磨消防組合設立協議会（同日設立委員会）
10	政令指定申請
49 2	消防組織法第10条に規定する政令指定を受ける
〃	職員採用試験
〃	組合設立知事認可
4	上球磨消防組合設立
〃	組合長に多良木町長恒松良一郎氏就任
〃	組合議会初代議長に笹渕弘之氏就任
〃	収入役に山下讓氏就任
〃	監査委員に西孝一郎氏(学識)星原秀雄氏(議会)選任
〃	消防本部発足 旧多良木高校跡仮事務所開設 職員14名採用
〃	県消防学校5名入校（第15期）
5	消防本部へ指令車配置
〃	庁舎建設工事着工
6	消防長に赤池末夫氏就任（嘱託）
7	職員21名採用 県消防学校入校（第16期）
〃	消防署へ救急車配置
〃	消防署へポンプ自動車配置
8	消防署へ水槽付ポンプ自動車配置
9	庁舎落成
〃	無線基地局1、移動局6開局
10	防災、消防、救急業務実働開始
50 3	消防署へ救急車2号配置
6	議長に堤行信氏就任（第2代）
〃	議会選出監査委員に溝口保男氏選任
7	無線移動局開局（救急2）
9	職員3名採用 県消防学校3名入校（第18期）
51 3	消防長に柳原輝男氏就任
6	消防署へ救急車3号配置（農協共済寄贈）
9	水難救助用ボート購入（船外機付）
11	補助訓練塔工事着工
12	補助訓練塔完成
52 2	組合長に那須始氏就任
6	監査委員に野田昭三氏(学識)就任
9	槻木無線中継局舎工事着工
10	〃 完成
〃	消防展覧会開催（多良木町民広場）
11	槻木無線中継所開局
〃	小型ポンプ購入（林野火災用）
〃	林野火災用可搬式散水装置購入（5個）
12	救助工作車購入
〃	消防無線消防上球磨5 救急3開局
53 3	気象観測機械設置工事着工
4	〃 完成
〃	職員2名採用 県消防学校初任科入校（第21期）
54 4	庁舎増築（仮眠室・事務室）工事入札
5	〃 工事着工
6	議長に堤行信氏就任（第2代）
〃	議会選出監査委員に星原重郎氏選任
8	庁舎増築工事落成
55 1	林野火災用可搬式散水装置購入（50個）
4	職員1名採用 県消防学校初任科入校（第23期）
5	訓練場夜間照明設置工事完成
7	少年消防クラブ育成会結成
〃	収入役に田原信一氏就任
8	一斉指令及びテレホンサービス装置取付工事完成

年 月	経 過 事 項
〃	救助技術大会（全国）出場（1名）
〃	少年消防クラブ合宿訓練（46名参加）
10	消防長に宮原龍幸氏就任
12	監査委員に野田昭三氏（学識）再任
56 2	組合長に久保田兵吾氏就任
4	職員1名採用 県消防学校初任科入校（第24期）
6	訓練場用地（3,142㎡）取得
7	気象観測機取付工事
57 3	訓練場用地（1,575㎡）取得
9	訓練場造成工事完成
10	車両用ピット建設
11	車庫及び資料室建設工事完成
58 3	救急車更新
5	議長に酒井香苗氏就任（第3代）
〃	議会選出監査委員に河野金一氏選任
7	庁舎前舗装工事着工
〃	屋外便所新築工事着工
8	庁舎前舗装工事完了
〃	屋外便所新築工事完了
9	指令車更新
59 4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第27期）
7	収入役に家城昭彦氏就任
9	上球磨消防組合発足10周年記念式典
10	第1回幼年消防大会
11	指導広報車配置（財・日本防火協会寄贈）
12	監査委員に野田昭三氏（学識）再任
60 6	指導広報車配置（岩下兄弟合資会社寄贈）
8	救急2号車配置（財・日本消防協会寄贈）
12	議長に榎元七郎氏就任（第4代）
61 4	消防及び救急業務相互応援協定締結 （小林市・えびの市・須木村及び西諸広域行政組合と、多良木町・上村及び上球磨消防組合）
6	河川情報センター専用端末装置業務開始
7	職員1名採用
12	救急活動に関する消防総合応援協定の締結 県下14消防本部
62 4	職員3名採用 県消防学校初任科4名入校（第30期）
6	議長に那須均氏就任（第5代）
〃	議会選出監査委員に北村龍三氏選任
10	庁舎増築工事完了
〃	通信機器移設工事完了
〃	市町村防災行政無線非常通報システム工事完了
〃	消防ポンプ自動車（BD-1）更新
11	免田町防災行政無線非常通報システム運用開始
63 3	岡原村・須恵村防災行政無線非常通報システム運用開始
4	深田村防災行政無線非常通報システム運用開始
5	上村防災行政無線非常通報システム運用開始
12	監査委員に野田昭三氏（学識）再任
H 1 2	組合長に那須孝人氏就任
6	緊急自動車兼事務連絡車を配置
〃	予防広報車を配置
7	湯前町防災行政無線非常通報システム運用開始
9	水槽付消防ポンプ自動車更新（社団法人 日本損害保険協会寄贈）
2 2	水上村防災行政無線非常通報システム運用開始
4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第33期）
3 4	消防長に長谷政勝氏就任
〃	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第34期）
6	議長に小野信親氏就任（第6代）
〃	議会選出監査委員に万江義富氏選任
〃	交替制勤務を二部制から三部制へ移行
7	マイクロバスを配置（岩下兄弟合資会社寄贈）

年 月	経 過 事 項
4 4	緊急通報システム運用開始
8	救急1号車更新(財・日本消防協会寄贈)
12	監査委員に伊藤章氏(学識)就任
5 1	救助工作車Ⅱ型を配置
3	高規格救急自動車を配置(味岡建設株式会社寄贈)
4	職員3名採用 県消防学校初任科3名入校(第36期)
6	議会選出監査委員に西岩人氏選任
6 4	救急救命東京研修所入校1名(第6期)
10	救急救命東京研修所入校1名(第7期)
11	上球磨消防組合発足20周年記念式典
7 3	消防緊急通信指令装置Ⅰ型設置
6	議長に北村龍三氏就任(第7代)
〃	議会選出監査委員に北川嘉郎氏選任
8	消防緊急通信指令装置落成式
12	収入役に高澤正光氏就任
8 1	消防長に那須真人氏就任
2	監査委員に那須均氏(学識)就任
4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校(第39期)
8	指令車更新(岩下兄弟合資会社寄贈)
12	監査委員に松田實氏(学識)就任
9 2	救急1号車に救急資機材9項目を整備
10	消防長に大石幹雄氏就任
10 3	救急車更新(熊本県共済農業組合連合会寄贈)
4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校(第41期)
10	救急救命九州研修所入校1名(第8期)
〃	議長に尾方孜氏就任(第8代)
11 4	消防長に山本侖氏就任
〃	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校(第42期)
6	議長に井上光男氏就任(第9代)
〃	議会選出監査委員に松本義高氏選任
10	救急救命九州研修所入校1名(第10期)
12 3	消防ポンプ自動車を水槽付に更新(消防ポンプ自動車は予備車に)
4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校(第43期)
8	救助技術大会(全国)出場(1チーム)
10	高規格救急自動車を配置
13 4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校(第44期)
〃	熊本県防災消防航空隊へ椎葉一浩副士長(救急救命士)を派遣
7	指導広報車更新
14 1	消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ)配備(社団法人 日本損害保険協会寄贈)
15 6	議長に中村甚介氏就任(第10代)
〃	議会選出監査委員に上村豊一氏選任
16 4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校(第47期)
〃	第7回熊本県救急教育セミナー(せきれい館)
5	議長に桑原武夫氏就任(第11代)
〃	議会選出監査委員に松下幸郎氏選任
6	上球磨消防組合分署設置協議会設立
17 1	監査委員に尾方恵氏(学識)就任
2	組合長に松本照彦氏就任
3	高規格救急自動車配備(社団法人 日本損害保険協会寄贈)
4	消防長に西山晴男氏就任
〃	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校(第48期)
7	上球磨消防組合分署設置場所選定会議
18 3	消防広域再編会議
〃	東分署造成工事現場説明会(管内業者10社)
〃	東分署土地造成工事入札(水上役場)武田建設落札
4	熊本県消防学校教官として高畠浩典司令補を派遣
〃	職員11名採用 県消防学校初任科10名入校(第49期)
5	東分署建設設計業務委託指名入札 美建設計事務所落札
〃	造成工事竣工検査(水上村役場総務課、建設課立会い)

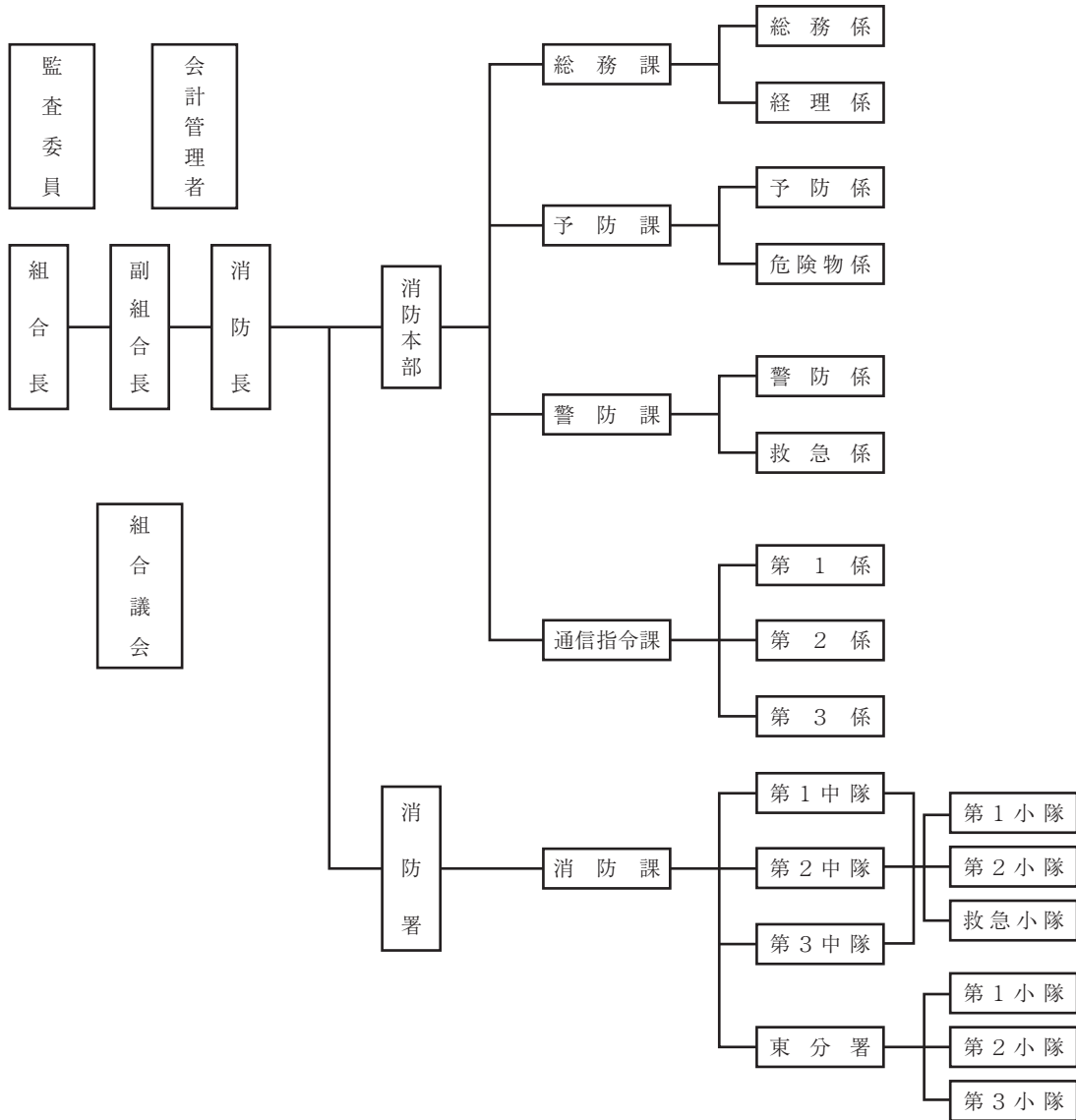


年 月	経 過 事 項
6	椎葉村と救急業務取決め書についての会議 正副組合長会・分署設置協議会
7	東分署建設工事入札（武田建設落札） 東分署建設起工式
8	東分署上棟式 東分署舗装工事入札（武田建設落札）
9	熊本県消防広域再編会議 東分署建設工事竣工検査
10	東分署落成式・祝賀会 東分署開署式
19	消防救急無線デジタル化推進協議会 消防救急無線デジタル化推進協議会
20	4 職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第50期） 6 水槽付ポンプ車入札会 7 事務連絡車贈呈式 10 受変電設備入札会 1 水槽付消防ポンプ自動車更新
21	4 職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第51期） 5 議長に森下孝幸氏就任（第12代） 消防指令システム整備事業入札 6 除細動器入札 空気ジャッキ購入事業入札 8 空気ジャッキ購入事業竣工 9 除細動器購入契約 11 第2車庫屋根塗装工事入札 12 第2車庫屋根塗装工事落成 1 城南ブロック消防広域化推進協議会設立準備会代表者会議（八代市） 2 消防本部湯沸し室改修工事随意契約 3 通信課事務室改修工事随意契約 消防指令システム整備事業落成 通信課事務室改修工事竣工 消防本部湯沸し室改修工事竣工 城南ブロック消防広域化協議会設立準備会（第2回・八代市）
22	4 消防長に村山幸典氏就任 熊本県防災消防航空隊へ石塚賢宏副士長（救急救命士）を派遣 職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第52期） 7 高規格救急車入札会 11 広域化協議会（八代鏡消防署） 12 救助工作車入札会 1 第32回熊本県救急教育セミナー（あさぎり町須恵文化ホール） 3 消防フェア（1日消防長・元プロ野球投手「野田浩司氏」）
23	4 職員6名採用 県消防学校初任科6名入校（第53期） 6 仮眠室改修工事入札会（武田建設落札） 7 第3回城南ブロック消防広域化協議会（八代広域消防本部） 8 救助工作車更新 12 自動心臓マッサージ機購入事業入札（日本船舶薬品株式会社落札） 2 第4回城南ブロック消防広域化協議会（八代広域消防本部） 3 緊急消防援助隊東北地方太平洋沖地震一次派遣（7名）仙台市 緊急消防援助隊東北地方太平洋沖地震二次派遣（6名）仙台市
	4 消防長に石塚鉄郎氏就任 職員3名採用 県消防学校初任科3名入校（第54期） 議長に小見田和行氏就任（第13代） 5 東日本大震災への緊急消防援助隊熊本県隊派遣に係る事後検証会 6 外壁改修・外構整備工事入札会 議会選出監査委員に森崎勝氏選任 8 第5回城南ブロック消防広域化協議会（八代広域消防本部） 外壁改修・外構整備工事完成検査 10 タンク車購入入札会 全国優良消防職員表彰式（松山市・森田司令補受賞）

年 月	経 過 事 項
11	第6回城南ブロック消防広域化協議会（八代市）
24	総務大臣表彰及び消防庁長官表彰（東日本大震災関係）
1	監査委員に柳瀬博史氏（学識）就任
2	熊本県ドクターヘリ運航開始
3	少年消防全国表彰（上中・深田中受賞、東京都）
4	職員6名採用 県消防学校初任科6名入校（第55期）
5	東ポンプ車更新
6	第8回城南ブロック消防広域化協議会
8	九州北部豪雨緊急消防援助隊派遣（阿蘇市 7名出動）
8	全国消防救助技術大会（東京都）水上の部：植木消防士（基本泳法）出場
12	議会選出監査委員に小野頼年氏選任
25	第44回熊本県救急教育セミナー（せきれい館）
1	マイクロボス更新
2	
4	消防長に澤田光徳氏就任
4	熊本県防災消防航空隊へ山本英之司令補を派遣
4	職員3名入校 県消防学校初任科3名入校（第56期）
8	第42回全国消防救助技術大会（広島県）水上の部：植木班（溺者搬送）出場
26	職員4名採用 県消防学校初任科4名入校（第58期）組合設立後初の女性消防吏員採用
4	事務車更新
6	
27	消防長に永田平馬氏就任
4	職員2名採用 県消防学校初任科2名入校（第59期）
8	第44回全国消防救助技術大会（兵庫県）水上の部：郷消防士（複合検索）出場
9	石油組合との調印式（人吉下球磨消防本部）
10	指揮車更新
12	デジタル無線竣工検査・運用開始
28	1 土地（1,123㎡）購入
4	消防長に吉鶴和幸氏就任
4	熊本県消防学校教官として澤村研史司令補を派遣
4	熊本地震発生 熊本県消防相互応援協定 消防隊 計12名 益城町派遣
4	熊本県消防相互応援協定 救急隊 計6名 南阿蘇村派遣
5	議長に小野頼年氏就任（第14代）
6	ボートトレーラー更新
7	第56回熊本県救急教育セミナー（上球磨担当 せきれい館）
7	議会選出監査委員に宇佐信行氏選任
8	第45回全国消防救助技術大会（松山市）陸上の部：竹邊班（ほふく救出）出場
10	庁舎改築設計業務委託入札会 株式会社マック落札
11	災害対応特殊救急自動車納車（東分署に配備）
12	庁舎建設用地測量業務委託入札会 有限会社東開設計落札
29	監査委員に牧本光秋氏（学識）就任
1	消防功労者表彰
2	庁舎建設用地測量業務委託納入検査
2	庁舎建設用地地質調査業務委託入札会 南九調査開発株式会社落札
2	組合長に吉瀬浩一郎氏就任
3	消防救急デジタル無線システム保守業務委託入札会 三球電機株式会社落札
3	庁舎建設用地地質調査業務委託納入検査
4	消防長に松本典生氏就任
5	消防功労者表彰
5	高機能消防指令システム実施設計業務委託入札会 株式会社水工社落札
7	消防庁舎敷地造成工事入札会 丸昭建設株式会社落札
7	救急用訓練人形購入事業入札会 木村医療器株式会社落札
7	九州北部豪雨 緊急消防援助隊 計36名派遣 第1陣（5日～8日）6名 日田市派遣
7	第2陣（8日～11日）5名 日田市派遣 第3陣（11日～14日）5名 朝倉市派遣
7	第4陣（14日～17日）5名 朝倉市派遣 第5陣（17日～20日）5名 朝倉市派遣
7	第6陣（20日～23日）5名 朝倉市派遣 第7陣（23日～26日）5名 朝倉市派遣
7	救急用訓練人形購入事業納入検査
8	高機能消防指令システム実施設計納品検査
8	造成工事安全祈願お祓い
8	全国優良消防職員表彰式 1名受賞
9	救急医療功労者知事表彰式 東分署救急隊受賞

年 月	経 過 事 項
10	第10回屋内消火栓操法大会
11	個人防火装備購入事業入札会 株式会社田原商会落札
30	2 消防功労者表彰
3	消防特別功労表彰 1名受賞
4	職員1名採用 県消防学校初任科1名入校（第63期） 職員数：63名
〃	議長に永井英治氏就任（第15代）
〃	個人防火装備購入事業納入検査
7	第47回九州地区消防救助技術指導会 陸上の部：城本班（ブリッジ救出救助）出場
〃	消防庁舎等改築工事入札会 味岡・丸昭建設工事共同企業体落札
〃	消防庁舎等改築工事監理業務委託入札会（株）マック落札
〃	高機能消防指令システム整備及び消防・救急デジタル無線設備移設事業 三球電機(株)福岡支店落札
〃	高機能消防指令システム整備及び消防・救急デジタル無線設備移設監理業務委託入札会（株）建設技術研究所熊本事務所落札
〃	個人防火装備購入事業入札会（株）田原商会落札
〃	議会選出監査委員に金子光喜氏選任
8	新庁舎安全祈願祭
11	第21回幼年消防大会
〃	個人防火装備購入事業納入検査
31	4 職員3名採用 県消防学校初任科3名入校（第64期） 職員数：63名
〃	熊本県防災消防航空隊へ葉山修英士長を派遣（派遣期間：H31.4.1～R4.3.31）
R1	5 令和元年第2回正副組合長会
〃	議員研修（県消防救助技術大会）
〃	業務系ネットワーク等更新及び保守業務委託賃借入札会 肥銀リース株式会社落札
〃	個人防火装備購入事業入札会 株式会社田原商会落札
〃	新庁舎備品購入事業（什器類）入札会 株式会社文尚堂
6	第12回庁舎建設調査特別委員会
〃	指令台整備安全祈願祭
7	城南ブロック消防本部協議会警防・通信担当課長会（上球磨担当）
〃	第48回九州地区消防救助技術指導会 陸上の部：城本班（ブリッジ救出救助）出場
〃	職員研修会（講師：日本赤十字社熊本健康管理センター）
8	令和元年第3回正副組合長会
〃	新庁舎備品購入事業（トレーニング機具類）入札会 スポーツショップ前田落札
〃	令和元年佐賀豪雨 熊本県消防相互応援協定 8月27日～31日 計6名派遣（活動隊4名支援隊2名） 武雄市及び大町町派遣
〃	消防庁舎等改築工事竣工検査
9	個人防火装備購入事業納品検査
〃	令和元年第4回正副組合長会
〃	消防庁舎等改築工事監理業務委託納品検査
〃	新庁舎備品購入事業（什器類）納品検査
〃	新庁舎備品購入事業（トレーニング機具類）納品検査
〃	業務系ネットワーク等更新及び保守業務委託賃借完成検査
10	第13回庁舎建設調査特別委員会
〃	消防庁舎解体工事入札会 肥後環境株式会社落札
11	新庁舎供用開始式
〃	高機能消防指令システム整備及び消防・救急デジタル無線設備移設事業等完成検査
〃	令和元年第5回正副組合長会
〃	第14回庁舎建設調査特別委員会
12	令和元年第2回定例会
2	1 議員研修（沖縄県：首里城、沖縄県消防指令センター・中城北中城消防 視察）
2	令和2年第1回正副組合長会
〃	令和2年第1回定例会
3	令和2年第2回正副組合長会
〃	城南ブロック消防本部臨時総務課長会（上球磨担当）
〃	消防庁舎解体工事竣工検査

(6) 組織図



(7) 上球磨消防組合歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	赤池末夫	昭和49年6月16日	昭和51年3月31日
第2代	柳原輝男	昭和51年5月1日	昭和55年9月25日
第3代	宮原龍幸	昭和55年10月1日	平成3年3月31日
第4代	長谷政勝	平成3年4月1日	平成7年12月31日
第5代	那須真人	平成8年1月1日	平成9年9月18日
第6代	大石幹雄	平成9年10月1日	平成11年3月31日
第7代	山本侁	平成11年4月1日	平成17年3月31日
第8代	西山晴男	平成17年4月1日	平成21年3月31日
第9代	村山幸典	平成21年4月1日	平成23年3月31日
第10代	石塚鉄郎	平成23年4月1日	平成25年3月31日
第11代	澤田光徳	平成25年4月1日	平成27年3月31日
第12代	永田平馬	平成27年4月1日	平成28年3月31日
第13代	吉鶴和幸	平成28年4月1日	平成29年4月9日
第14代	松本典生	平成29年4月10日	令和2年3月31日
第15代	高畠浩典	令和2年4月1日	現在に至る

## (8) 消防本部及び署の事務分掌

### 消防本部

#### (1) 総務課総務係

- ア 公印の管守に関する事。
- イ 文書の収発、審査、保存その他保管に関する事。
- ウ 条例、規則等の制定及び改廃に関する事。
- エ 職員の任免、賞罰、服務その他身分の取扱いに関する事。
- オ 職員の給与、福利厚生及び保健に関する事。
- カ 職員の公務災害補償及び消防賞じゅつに関する事。
- キ 議会に関する事。
- ク 情報公開及び個人情報保護に関する事。
- ケ 消防長会及び消防協会に関する事。
- コ 熊本県市町村総合事務組合及び熊本県市町村職員共済組合に関する事。
- サ 消防課総務係の所管する事務の総括に関する事。
- シ 他の係の所管に属しない事。

#### (2) 総務課経理係

- ア 監査に関する事。
- イ 予算の編成及び執行調整その他財務に関する事。
- ウ 入札及び契約に関する事。
- エ 物品の出納及び保管に関する事。
- オ 庁舎その他施設の維持管理に関する事。
- カ 財産の取得、管理及び処分に関する事。
- キ 被服その他貸与品に関する事。
- ク 財政事情の公表に関する事。
- ケ その他総務課経理係の分掌を適当とする事項

#### (3) 予防課予防係

- ア 火災予防条例に関する事。
- イ 防火対象物の立入検査及び措置命令に関する事。
- ウ 防火対象物の防火管理に関する事。
- エ 建築物の確認申請等の同意に関する事。
- オ 防火管理者の講習及び教育指導に関する事。
- カ 消防用設備等に関する事。
- キ 幼年、少年消防クラブ及び自衛消防隊の指導育成に関する事。
- ク 防火思想の普及指導及び広報に関する事。
- ケ 消防課予防係の所管する事務の総括に関する事。
- コ その他予防課予防係の分掌を適当とする事項

#### (4) 予防課危険物係

- ア 危険物の規制に関する事。
- イ 危険物施設の立入検査及び違反処理に関する事。
- ウ 少量危険物及び指定可燃物の規制に関する事。
- エ 危険物取扱者の講習及び指導育成に関する事。
- オ 消防法（昭和23年法律第186号）第9条の3に係る届出に基づく事務に関する事。
- カ 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号）に基づく事務に関する事。
- キ 火薬類取締法（昭和25年法律第149号）に基づく事務に関する事。
- ク 消防課予防係の所管する事務の総括に関する事。
- ケ その他予防課危険物係の分掌を適当とする事項

#### (5) 通信指令課通信係

- ア 通信及び指令業務等に関する事。
- イ 通信施設の維持管理及び改善に関する事。
- ウ 消防通信に係る調査及び研究に関する事。
- エ 気象観測、気象予警報等に関する事。
- オ 災害情報及び救急医療機関等の情報収集に関する事。
- カ 消防統計、年報及び広報に関する事。
- キ 通信情報の整理保存に関する事。
- ク 町村防災無線の運用に関する事。
- ケ 職員及び関係機関との連絡調整に関する事。
- コ その他通信指令課通信係の分掌を適当とする事項

**(6) 警防課警防係**

- ア 職員の教養及び研修に関する事。
- イ 消防資機材の維持管理、補充及び改善に関する事。
- ウ 消防及び救急車両の登録及び検査に関する事。
- エ 救助業務に関する事。
- オ 消防に係る条例、規則、要綱、訓令等の運用に関する事。
- カ 消防功労者の表彰に関する事。
- キ 県へりとの運航調整に関する事。
- ク 消防相互応援協定及び緊急消防援助隊に関する事。
- ケ 消防課警防係の所管する事務の総括に関する事。
- コ その他警防課警防係の分掌を適当とする事項

**(7) 警防課救急係**

- ア 救急業務に係る計画、調査、報告等に関する事。
- イ 救急救命士の業務に関する事。
- ウ 応急手当の普及啓発活動の推進に関する事。
- エ 救急隊員の教育、訓練及び研修に関する事。
- オ 救急資機材の維持管理、補充及び改善に関する事。
- カ メディカルコントロール協議会に関する事。
- キ 消防課救急係の所管する事務の総括に関する事。
- ク その他警防課救急係の分掌を適当とする事項

**消防署**

**(1) 消防課総務係**

- ア 総務課総務係及び経理係の所管する事務の補助に関する事。

**(2) 消防課予防係**

- ア 火災予防条例に関する事。
- イ 防火対象物及び危険物施設の立入検査に関する事。
- ウ その他予防課予防係及び危険物係の所管する事務の補助及び消防課予防係の分掌を適当とする事項

**(3) 消防課警防係**

- ア 火災、地震その他の災害の予防、警戒、鎮圧及び防ぎよ並びに被害の軽減に関する事。
- イ 消防隊の訓練に関する事。
- ウ 地理及び水利に関する事。
- エ 防災計画及び訓練計画の作成及び実施に関する事。
- オ 各種災害の調査及び報告並びに統計に関する事。
- カ 車両の運行管理に関する事。
- キ 消防団その他の団体の教養及び訓練に関する事。
- ク 火災と紛らわしい煙等を発するおそれのある行為等に関する事。
- ケ 救助業務の実施に関する事。
- コ 車両、機械器具等の維持管理、補充及び改善に関する事。
- サ 消防用燃料に関する事。
- シ その他警防課警防係の所管する事務の補助及び消防課警防係の分掌を適当とする事項

**(4) 消防課救急係**

- ア 救急業務の実施、報告等に関する事。
- イ 救急医療機関との連絡調整に関する事。
- ウ 救急資器材の維持管理及び改善研究に関する事。
- エ 救急隊の訓練及び救急計画に関する事。
- オ 応急手当法の指導及び普及に関する事。
- カ その他警防課救急係の所管する事務の補助及び消防課救急係の分掌を適当とする事項

**(5) 火災調査室**

- ア 火災の原因及び損害等の調査に関する事。
- イ 火災報告及び火災統計に関する事。
- ウ り災証明に関する事。
- エ その他火災調査室の分掌を適当とする事項

**(6) 情報管理室**

- ア 情報セキュリティポリシーの策定、周知及び運用並びに情報モラルに関する事。
- イ コンピュータ及びネットワークの管理保全に関する事（指令台に付随するものを除く。）。
- ウ コンピュータ等の利用計画、導入及び調整に関する事。
- エ コンピュータ等の操作及び指導に関する事。
- オ その他情報管理室の分掌を適当とする事項

## (9) 職員年齢別調

(令和2年4月1日現在)

階級別 年齢	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	計
18～19						1		1
20～21						3		3
22～23						1		1
24～25						6		6
26～27					5	3		8
28～29					3			3
30～31				2	5			7
32～33				7	1			8
34～35				4				4
36～37				5				5
38～39				2				2
40～41			1	1				2
42～43			2					2
44～45			1					1
46～47			3					3
48～49		2						2
50～51		1						1
52～53		1						1
54～55	1	1						2
56～57								0
58～59								0
60以上								0
計	1	5	7	21	14	14	0	62

## (10) 職員配置別調

(令和2年4月1日現在)

階級別 所 属	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	合 計
消 防 長	1							1
消 防 本 部		1	1	2		2		6
警 防 課		1	1	1				3
予 防 課		1		2				3
通 信 指 令 課		(1)	1	3	1	1		6
署		2	3	11	11	7		34
東 分 署			1	2	2	4		9
合 計	1	5	7	21	14	14	0	62

※総務課には総務課付け職員含む、( )は兼務

(11) 職員の教養訓練

区分	年度別																							合計					
	消防大学幹部科	消防大学予防科	消防大学警防科	消防大学救助科	消防大学火災調査科	消防大学新任教官科	県消防学校中級幹部科	県消防学校初級幹部科	県消防学校予防科予防課程	県消防学校予防査察科	県消防学校危険物科	県消防学校火災調査科	県消防学校警防科	県消防学校警防隊員研修	県消防学校特殊災害科	県消防学校指導者養成科	県消防学校初任科	県消防学校救急科	県消防学校救助科	県消防学校体育研修	救急救命研修所(救急救命士)	救急救命研修所(指導救命士)	県M C主催気管挿管研修		県M C主催処置拡大追加講習	気管挿管病院実習	福岡市消防学校警防実務研修	福岡市消防学校予防実務研修	福岡市消防学校救急実務研修
平成9年まで								2	1	2	2	1					14	8	9		3								42
10																	1	2			1								4
11																	1	1	2		1								5
12										1		2					1	1	2										7
13		1							1								1	1		1	1								6
14																		1	2		1								4
15									1									2		1						1			5
16				1			1				1	1					1	1			1		1	1	1				9
17									1					2			2	3		1									9
18										1					2	10	2				1		2	2					20
19									2		2			3			2	3	3								1		16
20							2			1		2				1	2	3	2		1		1	1	1	1			17
21				1													2	3	2				1	1	1	1			11
22												2				2	6	3			1				1	1			16
23	1								1	2							3	4	2				2	2	2	1	1		19
24							2					2			1	6	4	2		1		2	2	2	2	1			23
25							1			2						3	4	1		1		1		2	1	1	1		17
26								2			2					3	4	3	2		1			2	1			1	21
27					1	1				2							2	3	2		1	1	1	6	1	1	1	1	24
28								2										2	2		1	1		5	2		1	1	17
29	1						2			2	2						1	2				1		1	2	1		1	16
30				1			2		2				2		2	1	1	2		1							1		15
31							2				2	2	2			3	2	2							1		1		17
計	2	1	0	1	2	1	6	11	2	13	9	13	10	4	5	11	65	58	39	3	17	3	11	14	19	9	7	4	340

※在籍職員（令和2年4月1日）の派遣数のみを記載



## (12) 職員教養研修実施状況

(令和元年度)

教 養 種 別		期 間	階 級 別						
			司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
入 校	熊本県消防学校	初任科						3	3
		中級幹部科			2				2
		救助科				1	1		2
		警防科				2			2
		火災調査科				2			2
		警防隊員研修						2	2
		救急科						2	2
	福岡市消防学校	予防実務研修会	1月20日～1月31日			1			1
派 遣 研 修	県高圧ガス保安協会通常総会	4月24日		1			1		2
	特殊災害科一般研修	5月17日			2				2
	県へ救急搬送運航調整委員会症例検討部会	5月28日、8月27日、11月27日			2	6	2	2	12
	県消防設備協会研修会	5月29日				1	2		3
	日本臨床医学会（和歌山市）	5月30日～6月1日						1	1
	日本救急医学会九州地方会（北九州市）	6月14日～6月15日				1		1	2
	防災へりとの意見交換会	6月17日				2			2
	キックオフセミナー	6月22日				1		1	2
	県救急教育セミナー	6月25日				5		4	9
	気管挿管病院実習（八代市）	7月1日～7月25日						1	1
	人権同和問題に関する事業主等研修会（八代市）	7月2日		1					1
	指導救命士養成研修総合シミュレーション（北九州市）	7月29日			1	2		1	4
	メンタルヘルスマネジメント実践研修	7月31日			1				1
	公務災害研修会	8月2日						1	1
	小型船舶免許取得研修（八代市）	8月5日、8月20日				1			1
	熊本県警察本部機動隊合同潜水訓練	8月8日、8月9日			4	4	3	4	15
	健康管理監督者セミナー（基礎・実践）	8月9日、11月15日			2				2
	新規組合員研修	10月8日						3	3
	消防実務講習会（別府市）	10月10日～10月11日				2			2
	潜水土試験受験	10月12日						2	2
	安全運転実技研修会（菊池郡）	10月16日～10月17日						2	2
	口頭技術発表会（北九州市）	10月18日				1		1	2
	中級幹部科一般研修	10月18日		1	1				2
	県MC研修会	10月26日			2				2
	県下大規模災害対応訓練（八代市）	10月30日～10月31日			1	3		2	6
	監査基準策定研修会	11月7日			1	1			2
	製品火災事故の事例研究会	11月6日			1	1			2
	緊急消防援助隊九州ブロック訓練及び宮崎県総合防災訓練（西諸県郡）	11月10日		1	1				2
	城南ブロック消防本部協議会潜水隊合同訓練（八代市）	11月14日			1	3	2	2	8
	城南ブロック消防本部協議会消防隊合同訓練（水俣市）	11月27日			1	1	1	2	5
	警防科一般研修	12月4日			2	1			3
	火災調査科一般研修	12月19日				2	1		3
	新規救命士養成研修「総合シミュレーション演習」参観	1月8日、1月15日			1	1	5	1	8
自殺未遂者初期対応に関する技術研修	2月3日				2			2	

教 養 種 別	期 間	階 級 別						合 計
		司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	
派遣 研修	調査技術会議（福岡市）	2月13日			1	1	1	3
	九州地区大規模災害対応実務研修会（福岡市）	2月19日			2			2
	救急科一般研修	2月21日			1	1	1	1
消 防 長 会 研 修	県消防長会春季総会・意見発表会（水俣市）	4月11日～4月12日	1				1	2
	全国消防長会九州支部総会・意見発表会（佐世保市）	4月25日～4月26日	1					1
	全国消防長会予防委員会（大阪市）	5月23日～5月24日	1					1
	全国消防長会総会（福岡市）	5月28日～5月29日	1					1
	県消防長会指導指針検討会	6月14日				1	1	2
	県消防長会総務担当課長会議（八代市）	8月8日～8月9日		1		1		2
	県消防長会警防・通信担当課長会議（荒尾市）	9月12日～9月13日		1	1			2
	県消防長会救急担当課長会議（宇土市）	9月26日～9月27日		1		1		2
	全国消防長会九州支部予防事務担当者研修会（宮崎市）	9月27日					2	2
	県消防長会秋季総会	10月10日～10月11日	1		1			2
	県消防長会消防法令違反是正事例研究会	10月25日				2		2
	全国消防長会予防委員会（大牟田市）	11月7日～11月8日	1					1
	全国消防長会九州支部消防長会研修会（沖縄県）	11月14日～11月15日	1					1
	全国消防長会九州支部予防担当課長会議	11月22日		1				1
	県消防長会総務研修「惨事ストレス研修」	1月24日			1	1		2
県消防長会予防研修「火災調査研修」	2月21日		1	1	1		3	
研 修 協 議 会	防災・危機管理（リスクマネジメント）研修	5月7日			1	1		2
	一般職員2部研修	6月20日～6月21日					1	1
	新任係長研修	6月25日～6月26日			1			1
	法制執務研修	8月22日～8月23日				1	1	2
	IT研修（セキュリティー基礎）	8月23日				2		2
	一般職員1部研修	9月10日～9月11日					3	3
	IT研修（エクセル応用）	10月16日					2	2
	IT研修（応用マクロ）	11月6日				1	1	2
	コーチング（部下・後輩指導力向上）研修	11月7日～11月8日			1	1		2
契約事務研修（基礎・応用）	11月14日～11月15日			1			1	
内 部	エボラ出血熱患者搬送訓練	6月12日						自主参加
	インボディセミナー	7月30日～7月31日						自主参加
	指令台操作教育	10月3日～10月4日						自主参加
	ドクターヘリ意見交換会	10月29日						自主参加
	くま川鉄道合同訓練	3月18日		1	3	5	2	3

## (13) 技能別職員数

(令和2年4月1日現在)

階 級 種 別		司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
		職 員 数						
職 員 数		1	5	7	21	14	14	62
運 転 免 許	大 型 自 動 車	1	5	7	5			18
	大 型 特 殊 自 動 車				1		1	2
	中 型 自 動 車				16	14	9	39
	準 中 型 自 動 車						1	1
	普 通 自 動 車	1	5	7	21	14	14	62
	自 動 二 輪 大 型			2	4	1	1	8
	自 動 二 輪 中 型		2	5	11	1	1	20
小 型 移 動 式 ク レ ー ン		1	5	6	20	10	1	43
小 型 船 舶 操 縦 士		1	2	2	12			17
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 作 業 主 任 者		1	3	7	19	4		34
車 両 建 設 機 械					1			1
整 備 士	ガ ソ リ ン				1			1
	シ ャ ー シ				1			1
1 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士					1			1
2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士		1	5	7	2			15
3 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士					18	14	13	45
4 級 陸 上 ア マ チ ュ ア 無 線 技 士				1				1
潜 水 士		1	5	7	21	14	6	54
消 防 設 備 士	乙 種 4 - 6 類		2	4	6	1	2	15
危 険 物	甲 種		1	1	2			4
	乙 種 1 類		1					1
	乙 種 2 類		1		2	1		4
	乙 種 3 類		2	1	5		1	9
	乙 種 4 類		4	6	19	8	9	46
	乙 種 5 類		2	1	3	1	1	8
	乙 種 6 類		1		3	1	1	6
電 気 工 事 士					1			1
ガ ス 溶 接			1	1	17	2	2	23
ア ーク 溶 接					2			2
玉 掛 技 能		1	4	5	21	8		39
衛 生 管 理 者 一 種				1				1
乙 種 火 薬 取 扱 責 任 者					1			1
特 定 化 学 物 質 作 業 主 任 者			2	3	5			10
チェ ー ン ソ ー 特 別 教 育					3			3
予 防 技 術 検 定 ( 防 火 査 察 )			2	1	8	4	1	16
予 防 技 術 検 定 ( 消 防 用 設 備 等 )			1		3	1		5
予 防 技 術 検 定 ( 危 険 物 )			2		2	1		5
救 急 救 命 士			2	6	6	2	2	18
指 導 救 命 士			1	3				4
薬 剤 投 与 救 命 士			2	6	6	2	2	18
気 管 挿 管 救 命 士			2	6	6	2	2	18
心 停 止 前 輸 液 2 項 目 救 命 士			1	6	6	2	2	17

## 2. 通信業務

- (1) 管内の気象状況
  - ア. 月別注意報警報等発表状況
  - イ. 月別降雨量
  - ウ. 月別気温・湿度・風速状況
- (2) 月別災害種別受信件数
- (3) 月別通報種別受信件数
- (4) 災害別受信件数
- (5) 事故種別口頭指導の現状
- (6) ドクターヘリ・防災ヘリ要請事例
- (7) 通信系統図



新指令システム更新（令和元年10月）



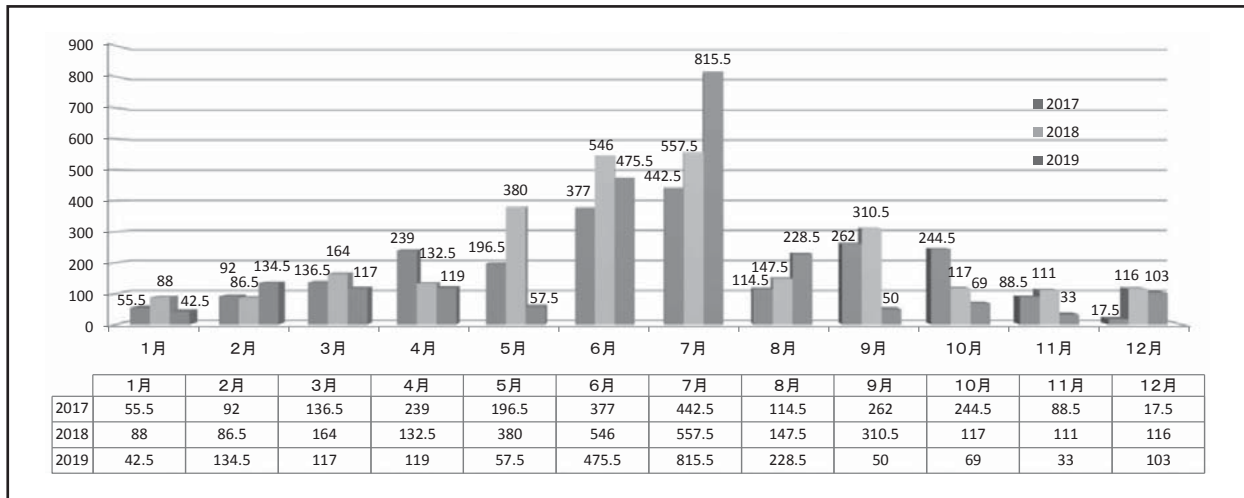
# (1) 管内の気象状況

ア. 月別注意報警報等発表状況

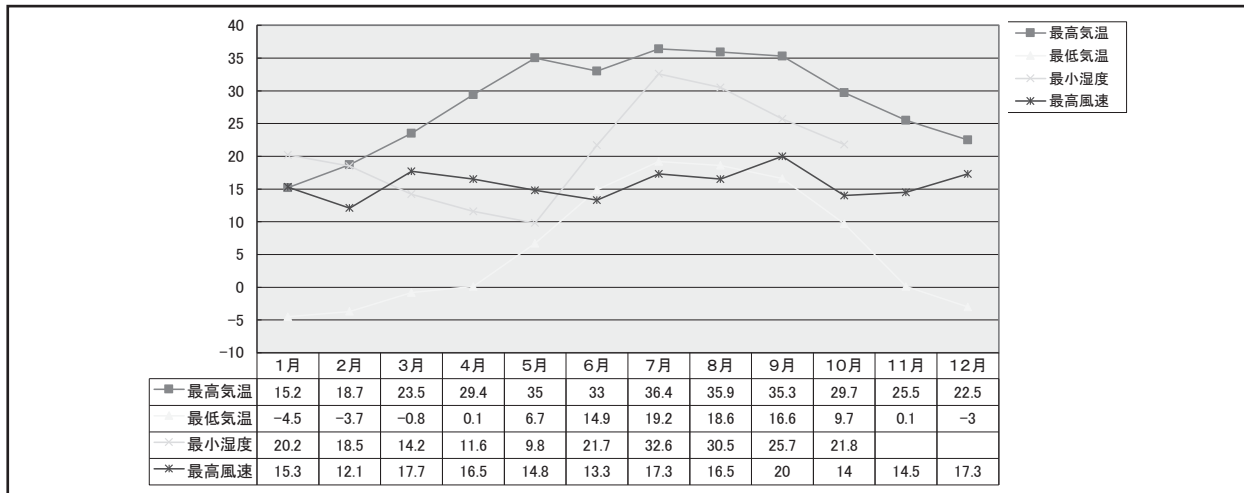
(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

予警報	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
暴風警報									2					2
大雪警報														0
大雨警報							2	2		1				5
洪水警報								2		1				3
大雨注意報							5	6	2	3				16
洪水注意報							4	8	2	2				16
雷注意報			2	5	4	4	11	12	8	15	4	2	3	70
強風注意報					2	2		1	4	2				11
風雪注意報														0
大雪注意報														0
着雪注意報														0
乾燥注意報		6	1	6	4	5	2		2	1	1			28
低温注意報		10	3										2	15
濃霧注意報		11	12	7	6	2	1	4	1	3	7	20	17	91
霜注意報				13	8							6		27
竜巻注意報							1	2		2				5
土砂災害警戒情報								2						2
火災気象通報		3		9	9	6			2	1	3			33
計		30	18	40	33	19	26	39	23	31	15	28	22	324

イ. 月別降雨量



ウ. 月別気温・最小湿度・風速状況



※イ、ウ 上球磨消防署気象観測装置値による (11・12月最小湿度、機器故障により測定不能)

## (2) 月別災害種別受信件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

災害種別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
建物火災		1	3	1	1				2	1		1	10
車両火災												1	1
林野火災				1							1		2
その他火災					1	1							2
警戒	1	2	1	3	1		1			1	2	1	13
へり支援	2			1	1				2	3			9
捜索													0
危険物流出		1	1		1					1	1		5
一般救急	80	61	61	69	68	72	81	66	84	62	74	68	846
支援救急	31	30	38	35	37	38	27	40	44	37	33	42	432
救命支援	15	12	10	14	10	11	9	2	7	7	8	15	120
PA支援	2	2	2	4	2	1	4	5	3	3	10	4	42
転院搬送管内	5	1	1	1	1		2	1			4	3	19
転院搬送管外	2	5	1	3	7	3	1	1	3	5	5	4	40
医師搬送										1			1
一般救助	2					1	1		1	1	1		7
交通救助			1		3		1		2	3	4	1	15
山岳救助										1			1
水難救助												1	1
計	140	115	119	132	133	127	127	115	148	126	143	141	1566

## (3) 月別通報種別受信件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

通報種別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
固定119	83	65	61	73	82	68	67	70	85	72	81	93	900
固定加入	5	6	2	4	9	4	2	1	2	6	7	3	51
携帯119	43	36	50	45	32	51	50	40	54	39	47	38	525
携帯転送	2	2		1	5	1		1	1		2		15
携帯加入	3	3	2	4	2	2	2		3	2	5	1	29
警察専用		1		1			1	1		1		2	7
緊急通報	2	1	2	2			4	1		1	1	2	16
自己覚知	2		1	1	1				3	4			12
駆け込み		1		1	2	1	1	1		1		1	9
事後聞知			1										1
その他												1	1
計	140	115	119	132	133	127	127	115	148	126	143	141	1566

※緊急通報（新117・Qネット）

#### (4) 災害別通報受信件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

通報種別 災害事案種別	固定電話通報		携帯電話通報			専用回線 警察	緊急 通報	自己 覚知	駆け 込み	事後 聞知	その他	計
	119	加入	119	転送受	加入							
建物火災	5		4		1							10
車両火災	1											1
林野火災	1		1									2
その他火災	2											2
警戒	3	2	3		3					1	1	13
へり支援								9				9
捜索												0
危険物流出	1		1		2			1				5
一般救急	491	12	296	8	14	3	12	1	9			846
支援救急	289	2	128	4	4	1	4					432
救命支援	77		39	2	1	1						120
P A 支援	5		34		2	1						42
転院搬送管内	7	12										19
転院搬送管外	14	23	1		2							40
医師搬送								1				1
一般救助	1		5	1								7
交通救助	2		13									15
山岳救助						1						1
水難救助	1											1
計	900	51	525	15	29	7	16	12	9	1	1	1566

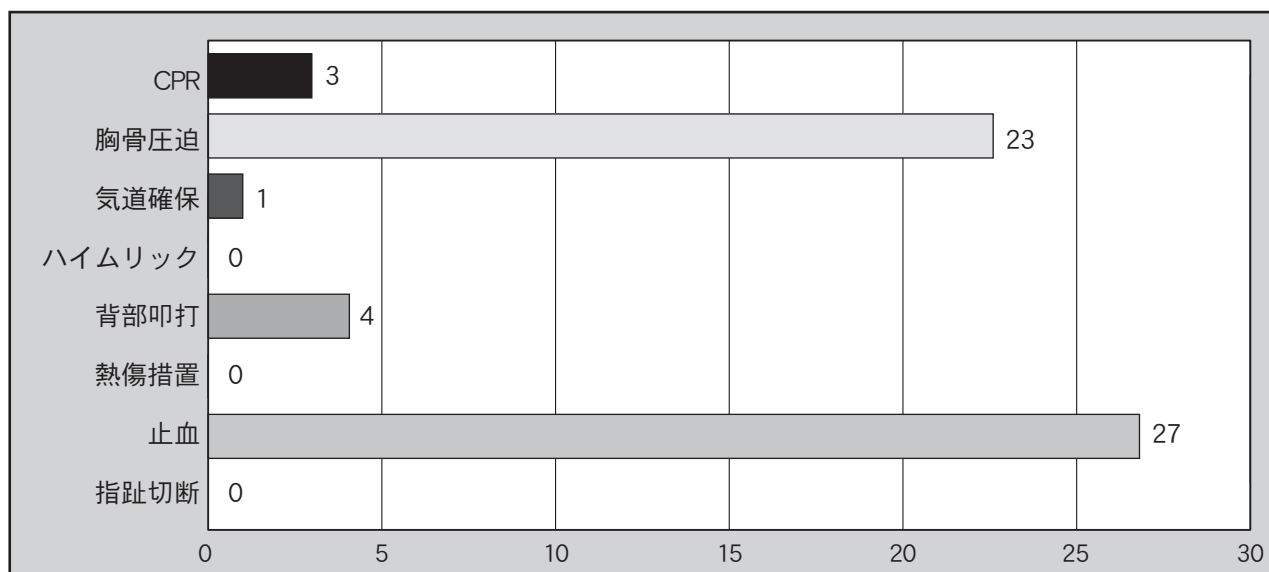
#### (5) 事故種別口頭指導の現状

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

口頭指導別 災害種別	CPR	胸骨 圧迫	気道 確保	ハイム リック	背部 叩打	熱傷 処理	止血	指趾 切断	計
急病	2	18	1				4		25
一般負傷	1	3			4		18		26
転院搬送									0
交通事故							1		1
労働災害							1		1
運動競技									0
加害									0
自損行為		2					3		5
誤飲・誤嚥									0
火災									0
風水害									0
水難									0
遭難									0
その他									0
計	3	23	1	0	4	0	27	0	58



口頭指導状況グラフ

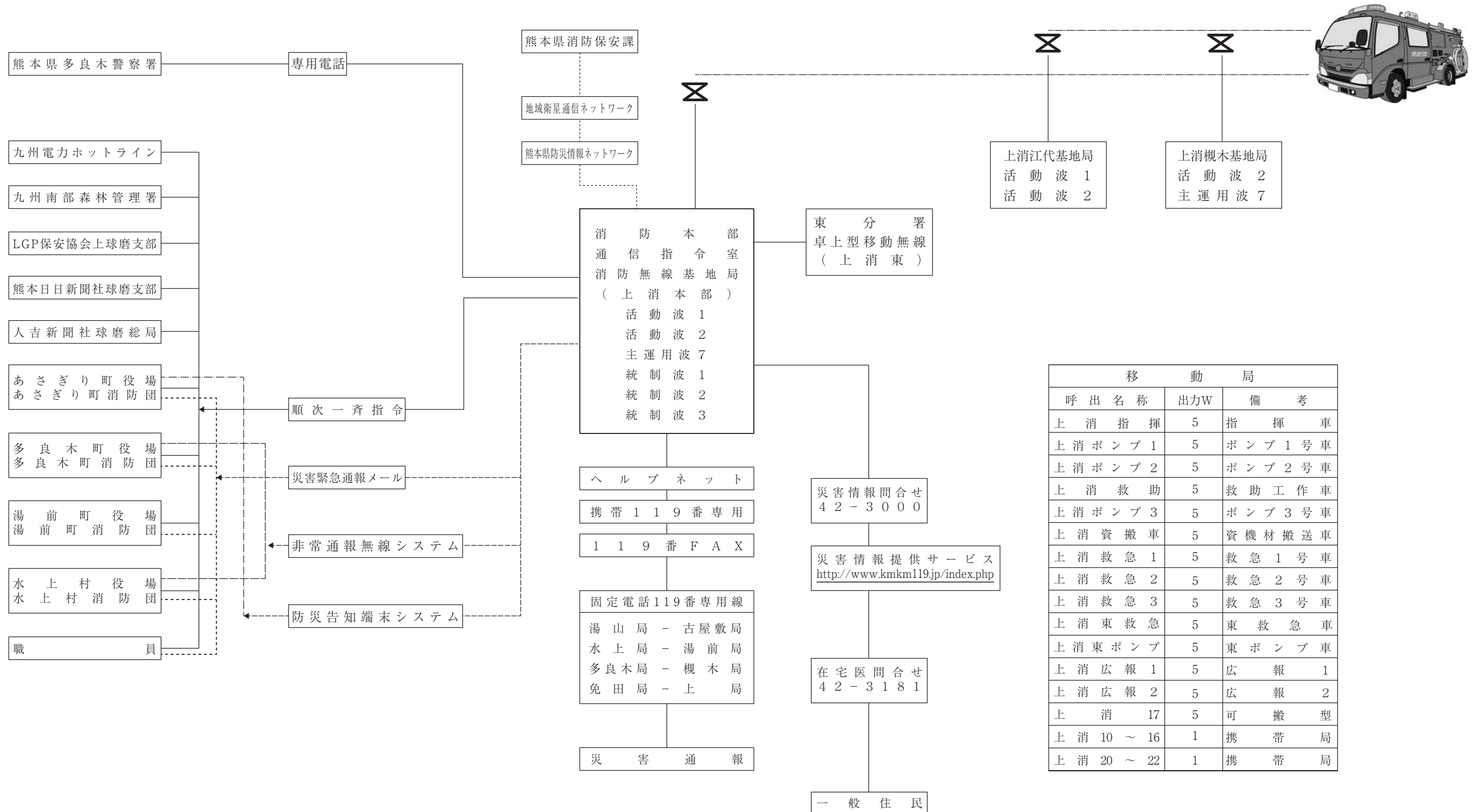


(6) ドクターヘリ・防災ヘリ要請事例

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

番号	要請月	要請方法	要請内容	ヘリ種別	ヘリ離着陸場	搬送先
1	1月	覚知要請	救急	Dr.ヘリ	キャンセル	
2	1月	病院要請	転院搬送	防災ヘリ	多良木高校跡地	熊本総合病院
3	2月	覚知要請	救急	Dr.ヘリ	キャンセル	
4	3月	覚知要請	救急	Dr.ヘリ	キャンセル	
5	3月	覚知要請	救急	防災ヘリ	キャンセル	
6	4月	覚知要請	救急	Dr.ヘリ	キャンセル	
7	4月	現場要請	救急	Dr.ヘリ	古屋敷小学校跡地	人吉医療センター
8	5月	現場要請	転送	Dr.ヘリ	多良木高校跡地	熊本赤十字病院
9	6月	現場要請	救急	Dr.ヘリ	キャンセル	
10	6月	覚知要請	救急	Dr.ヘリ	キャンセル	
11	9月	覚知要請	救急	Dr.ヘリ	キャンセル	
12	9月	病院要請	転院搬送	防災ヘリ	多良木高校跡地	熊本医療センター
13	10月	覚知要請	救急	Dr.ヘリ	多良木高校跡地	人吉医療センター
14	10月	現場要請	救急	Dr.ヘリ	里の城橋公園	熊本赤十字病院
15	10月	病院要請	転院搬送	Dr.ヘリ	多良木高校跡地	熊本赤十字病院
16	11月	病院要請	転院搬送	防災ヘリ	多良木高校跡地	熊本赤十字病院

(7) 通信系統図



# 3. 警 防 業 務

## (1) 消防車両機械保有状況

ア. 消防車両

イ. 消防関係機械器具



平成31年度熊本県下大規模災害対応訓練 於：八代市 球磨川河川緑地



# (1) 消防車両機械保有状況

ア. 消防車両

(令和2年4月1日現在)

	車両名	車種	型式	排気量	総重量	年式	備考
本部	事務連絡車	トヨタ	GF-JZS151	2,490	1,805	H12年	
	マイクロバス	トヨタ	SDG-XZB50	4,000	5,315	H25年	29人乗り
	広報車 (広報2)	ニッサン	GBD-U72V	650	1,470	H19年	
	事務車	トヨタ	DAA-NKE165G	1,490	1,455	H26年	
上球磨消防署	指揮車	ニッサン	DBA-NT32	1,990	1,865	H27年	指揮隊用具一式・火災原因調査用具一式・空気呼吸器1基
	水槽付消防ポンプ車 (ポンプ1)	日野	BDG-GX7JGWA	6,400	10,440	H20年	CAFS装置・梯子約9m、4m・ホースカー・ホース50本・CAFS用泡薬剤150ℓ・空気呼吸器3基・発電機・投光器
	水槽付消防ポンプ車 (ポンプ2)	いすゞ	KK-FRR33G4V	8,220	7,990	H12年	梯子3.6m・ホースカー・ホース40本・泡消火薬剤60ℓ・空気呼吸器2基・投光器・発電機
	救助工作車	日野	BDG-FE8JGWA改	7,680	10,970	H22年	ウインチ・クレーン・照明装置・消火器・空気呼吸器4基・チェーンソー2台・油圧救助器具一式
	消防ポンプ車 (ポンプ3)	三菱	KK-FG52EC改	5,240	4,730	H14年	梯子3.6m・ホースカー・ホース13本・空気呼吸器1基・投光器・発電機
	広報車 (広報1)	トヨタ	GF-SXV20W	2,163	1,775	H13年	
	資機材搬送車	いすゞ	KK-NPR72PR	4,980	7,275	H11年	クレーン付、最大積載3,000kg
	高規格救急車 (救急1)	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	3,265	H22年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・10項目資材一式
	高規格救急車 (救急2)	トヨタ	TC-VCH38S	3,370	3,005	H17年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・10項目資材一式
	救急車 (救急3)	ニッサン	E-FEGE24	2,960	2,640	H10年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・9項目資材一式
	ポートトレーラー	組立	組立	けん引	540	H28年	けん引車(指揮車)
東分署	水槽付消防ポンプ車 (東ポンプ)	日野	SKG-XZU685M	4,000	6,325	H24年	電動アシスト付ホースカー・照明装置・二連梯子・FORMPRO装置・ポータブルCAFS武蔵・空気呼吸器2基
	高規格救急車 (東救急)	トヨタ	CBF-TRH226S	2,690	3,235	H28年	酸素ボンベ・蘇生機器・ストレッチャー1基・スクープストレッチャー・10項目資材一式

イ. 消防関係機械器具

(令和2年4月1日現在)

区分	品名	数量	区分	品名	数量
救 助 器 具	カギつき梯子	5脚	保 安 器 具 ・ そ の 他	化学防護服	9組
	三連梯子	4脚		耐電衣	4組
	二連梯子	1脚		空気呼吸器	26台
	エアーマットセット	1式		高圧ガス充填機(コンプレッサー)	2機
	救命索発射銃	2個		発電機	8台
	船外機付ボート	2隻		ラインプロポーションナー	3台
	ラフトボート	1隻		ジェットシューター	40個
	潜水具	10組		送排風機	2台
	空気式救助マット	1式		組立式防火水槽	2台
	マンホール救助器具	1式		ボートトレーラー	1台
	救命胴衣	22個		ガス測定器	2台
	救助担架	4個		放射線測定器	1台
	チルホール	2個		投光器	5台
	救命浮環	7個		油検出器	1台
	救 急 器 具	患者監視装置		4台	破 壊 器 具
半自動式除細動器 (AED)		5台	チェーンソー	4台	
人工呼吸器(パラパック・アンサー)		2台	レスキューソー	1台	
自動式心肺蘇生機(オートパルス、ルーカス)		3台	エアソー	1式	
パルスオキシメーター		4個	酸素溶断機	1式	
E TCO2モニター		3個	ハンマードリル	2台	
自動吸引器		5台	油圧スプレッダー	2台	
気道確保用資器材		4式	油圧切断機	2台	
救命処置(特定行為)用資器材		4式	グラスマスター	4個	
デジタルカメラ		4台			
プリンター		4台			
マジックギブス		1台			
薬品保管庫(アドレナリン、ブドウ糖溶液)		1台			
セーブマン(救命処置訓練用)		2体			
静脈路確保訓練用上肢モデル		1台			
救急講習用人形(成人・小児・乳児)	各20体				
AEDトレーナー(講習用)	22台				
高圧蒸気滅菌器(オートクレーブ)	1台				
レサシアンシミュレーター(救急想定訓練用)	1体				

## 4. 消防業務

- (1) 火災概況
- (2) 火災概況グラフ
  - ア. 月別火災発生状況
  - イ. 町村別火災発生状況
  - ウ. 種類別火災発生状況
  - エ. 原因別出火件数状況
  - オ. 年別火災損害額
  - カ. 火災による死者・負傷者数
- (3) 救助活動状況
  - ア. 救助出動活動調
  - イ. 町村別救助出動件数調
- (4) 緊急車両出動状況
- (5) 東分署火災状況
  - ア. 火災種別発生状況
  - イ. 町村別火災出動状況



旧庁舎でのブリーチング（コンクリート破壊）訓練の様子



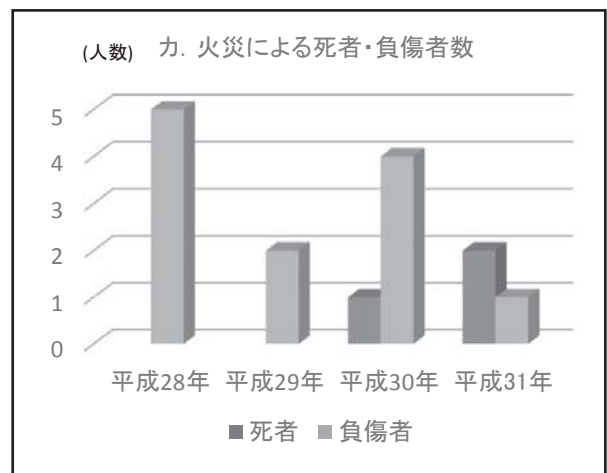
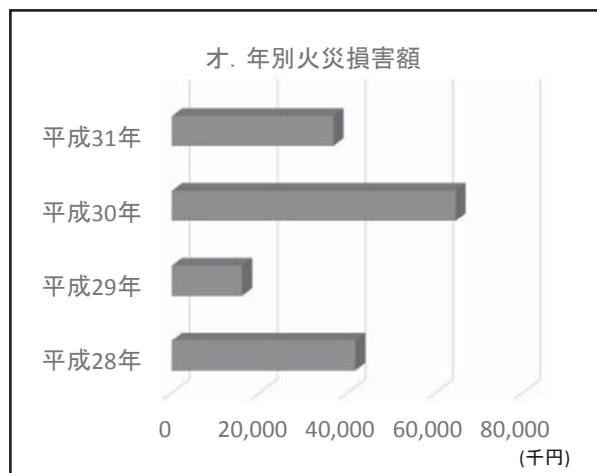
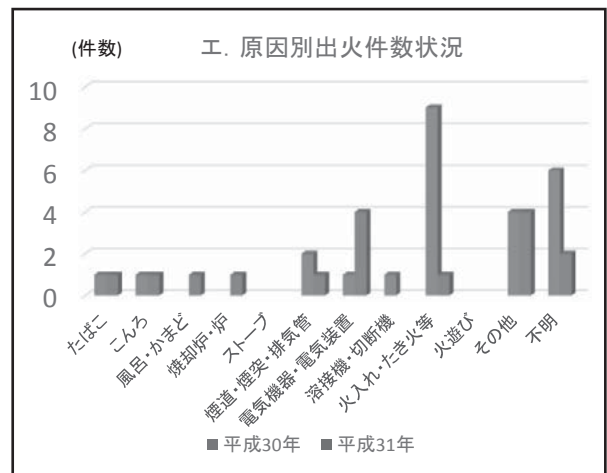
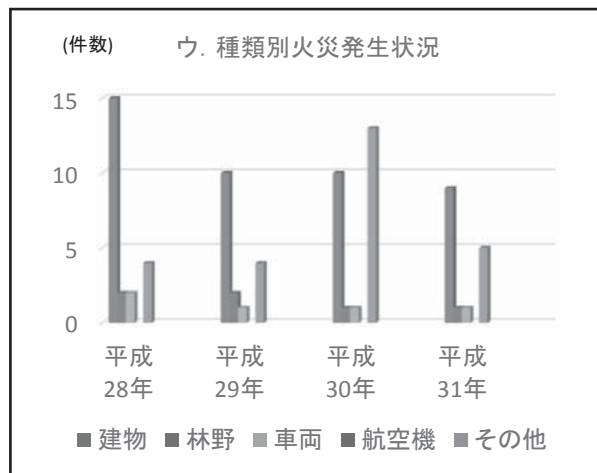
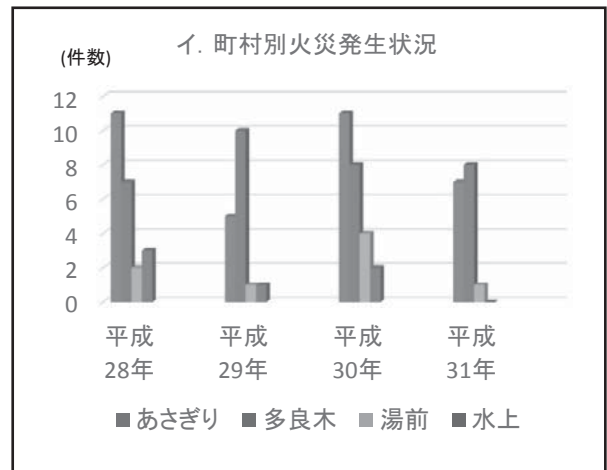
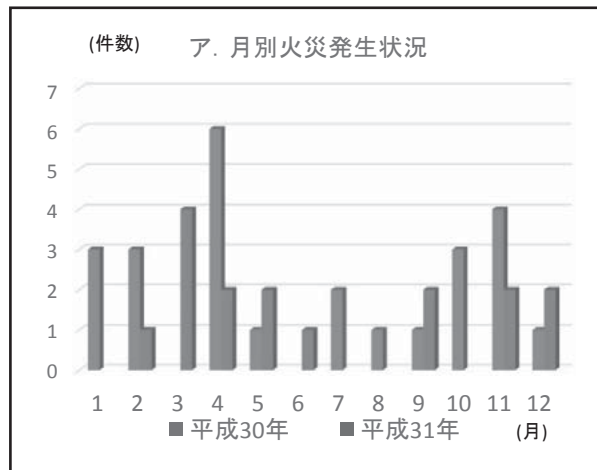


# (1) 火災概況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

種別		月別												計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災事件数	建物火災	全焼		1	3		1							1	6
		半焼													0
	部分焼	ぼや			1	1									2
		ぼや									1				1
	林野火災				1									1	
	車両火災												1	1	
	その他					1	1			1		2		5	
	計		0	1	4	2	2	1	0	0	2	0	2	2	16
焼損棟数	建物火災	全焼		1	3		1							1	6
		半焼													0
	部分焼	ぼや			1	1									2
		ぼや									1				1
	延焼棟数	全焼			4										4
		半焼													0
	部分焼	ぼや		1	2									1	1
		ぼや												1	4
計		0	2	10	1	1	0	0	0	1	0	0	3	18	
建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )			189	700	25	135							32	1,081	
建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )				2									10	12	
林野焼損面積(a)					2									2	
その他焼損面積(m <sup>2</sup> )						35	9			790				834	
り災世帯	全焼	半焼		1	3		1							5	
		部分焼				1								1	
	ぼや	ぼや		1	2						1		1	5	
		計	0	2	5	1	1	0	0	0	1	0	0	1	11
	り災者数			2	19	1	4				2			2	30
死傷	死者		1	1										2	
	傷者		1											1	
	計	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
損害見積額(千円)	建物火災		11,794	18,272	128	1,444							4,919	36,557	
	林野火災				155									155	
	車両火災												66	66	
	その他													0	
	合計		11,794	18,272	283	1,444	0	0	0	0	0	0	4,985	36,778	

## (2) 火災概況グラフ



### (3) 救助活動状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

ア. 救助出動活動調

※ 火災の場合の出動件数は救助隊が出動した件数

事故種別		件数区分	出動件数	活動件数
火 災	建 物		3	3
	建 物 以 外			
交 通 事 故			18	7
水 難 事 故			2	2
風 水 害 自 然 災 害				
機 械 に よ る 事 故			1	0
建 物 等 に よ る 事 故				
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故				
爆 発 事 故				
そ の 他 の 事 故			3	3
計			27	15

イ. 町村別救助出動件数調

町村別	事故種別	火 災	交通事故	水 難	そ の 他	計
多 良 木 町		1	5	1		7
湯 前 町			3			3
水 上 村			2			2
あ さ ぎ り 町		2	8	1	4	15
管 外						0
計		3	18	2	4	27

### (4) 緊急車両出動状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

車両名	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
指 揮 車	15	8	13	11	17	8	9	6	10	15	16	13	141
ポンプ1号車	3	3	7	7	6	2	5	5	7	4	15	8	72
ポンプ2号車	2	2	4	3	3	2	1		5	7	6	3	38
救助工作車	2	1	4	2	6	1	2		5	6	5	4	38
資機材搬送車								1					1
救急1号車	98	85	85	89	90	86	89	81	105	84	97	99	1,088
救急2号車	10	11	7	13	13	14	9	15	16	7	24	10	149
救急3号車	2		2	2	2	1	1	2	1	1	4		18
東ポンプ車		2			1					1		1	5
東救急車	28	18	29	31	32	27	26	19	29	29	28	34	330
合 計	160	130	151	158	170	141	142	129	178	154	195	172	1,880

## (5) 東分署火災状況

ア. 火災種別発生状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

種別		月別												計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災 件数	建物火災														
	林野火災														
	車両火災														
	その他					1									1
	合計					1									1

イ. 町村別火災出動状況

町村	種別				
	建物火災	林野火災	車両火災	その他	合計
多良木町					
湯前町				1	1
水上村					
合計				1	1

## 5. 救 急 業 務

- (1) 救急出動件数の概要
- (2) 事故種別と月別救急出動件数
- (3) 事故種別と傷病程度（搬送人員）
- (4) 事故種別と町村別搬送人員
- (5) 年齢別搬送人員
- (6) 傷病程度別搬送人員
- (7) 医療機関別搬送人員
- (8) 応急手当普及啓発
- (9) 救急隊員が行った特定行為
- (10) 東分署救急出動状況
  - ア. 事故種別と月別救急出動状況
  - イ. 事故種別と傷病程度（搬送人員）
  - ウ. 事故種別町村別出動件数



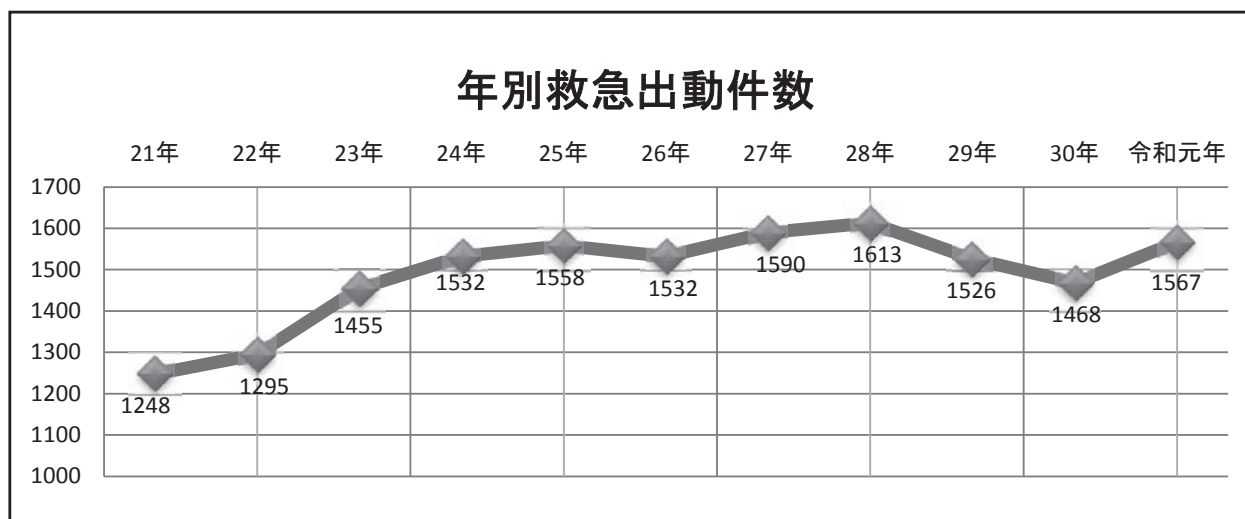
<令和元年度城南ブロック救急シミュレーション演習の様子>



## (1) 救急出動件数の概要

令和元年中の救急出動件数は、1,567件。平成30年と比較すると99件の増加、1日平均4.3件の出場となる。救急搬送人員は1,485人、1日平均搬送人員4人となり、管内人口からみると約20.4人に1人が救急車で搬送されたことになる。

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 動 件 数	1,613	1,526	1,468	1,567
搬 送 人 員	1,518	1,428	1,382	1,485



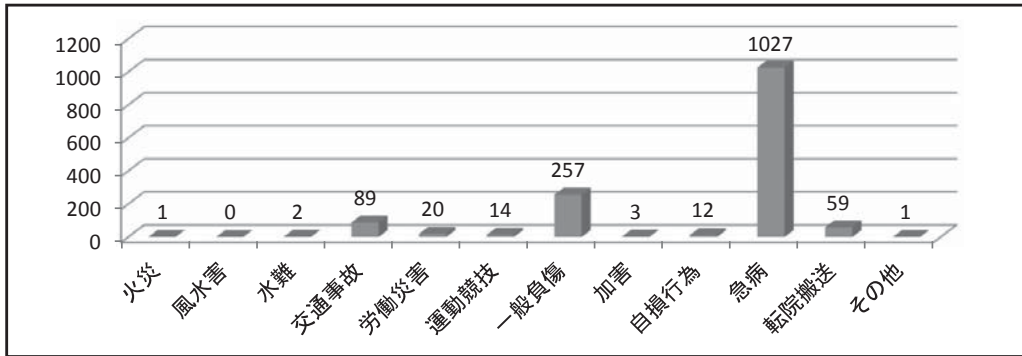
## (2) 事故種別と月別救急出動件数

区分 月別	事 故 種 別												計
	火 災	風 水 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	
1月				2	1	2	17	1		107	7		137
2月	1			4	3		23			76	6		113
3月	3			10			18		1	88	2	1	123
4月	2			12	2	1	20		3	88	4		132
5月	2			11	2	1	25	1	2	81	8	2	135
6月	1			4	1	2	24		1	91	3		127
7月			1	5	4	2	27		4	80	3		126
8月				7		1	23			82	2		115
9月	2			13	1	4	27		1	94	3	2	147
10月				10	3		11		1	89	5	2	121
11月	1			22		1	24	1		90	9		148
12月	2		1	8	2		25		2	95	7	1	143
計	14	0	2	108	19	14	264	3	15	1,061	59	8	1,567

### (3) 事故種別と傷病程度 (搬送人員)

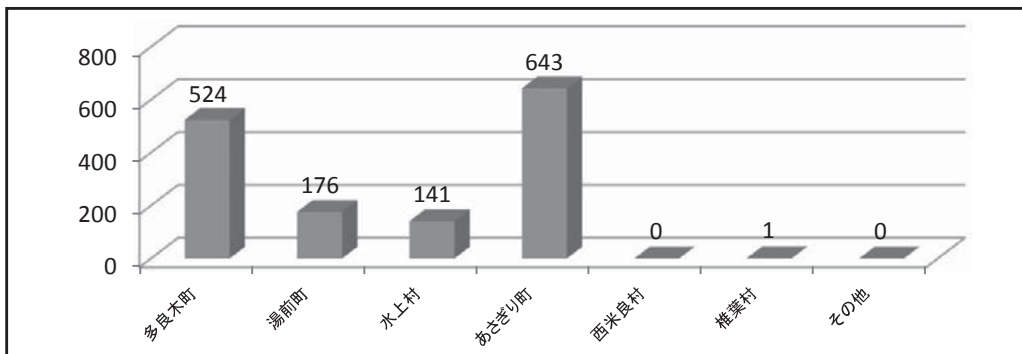
区分	事故種別												
	火災	風水害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
重傷			1	5	2	1	45		3	98	8		163
中等症	1			9	6		60		2	401	41	1	521
軽症				73	12	12	147	3	7	522	9		785
その他			1	2		1	5			6	1		16
計	1	0	2	89	20	14	257	3	12	1,027	59	1	1,485

※救急・救助六法より、外来からの転送をその他とする



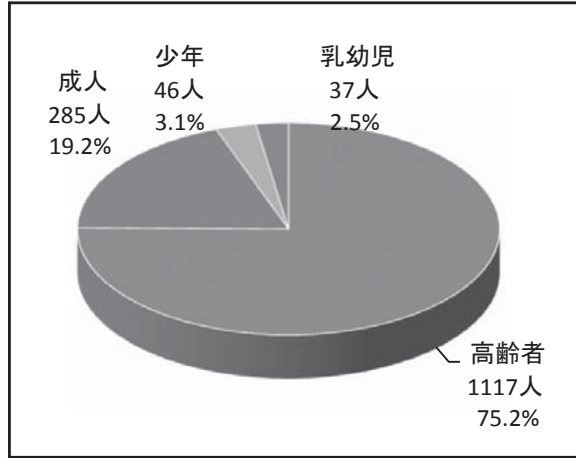
### (4) 事故種別と町村別搬送人員

区分	事故種別												
	火災	風水害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
多良木町			1	29	3	3	70	2	4	368	44		524
湯前町				13		3	40		2	116	2		176
水上村				6	6	2	31		1	94	1		141
あさぎり町	1		1	41	11	6	116	1	5	448	12	1	643
西米良村													0
椎葉村										1			1
その他													0
計	1	0	2	89	20	14	257	3	12	1027	59	1	1,485

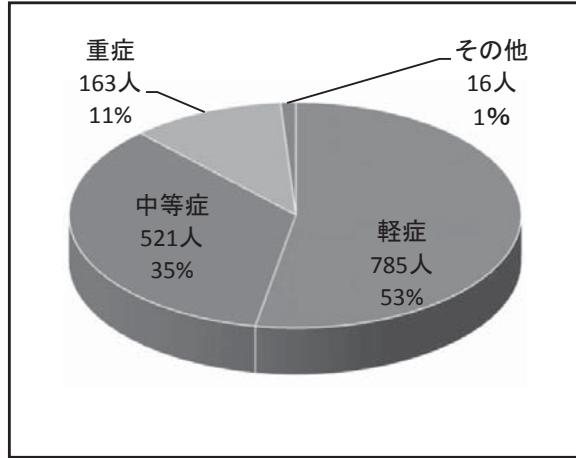




(5) 年齢別搬送人員

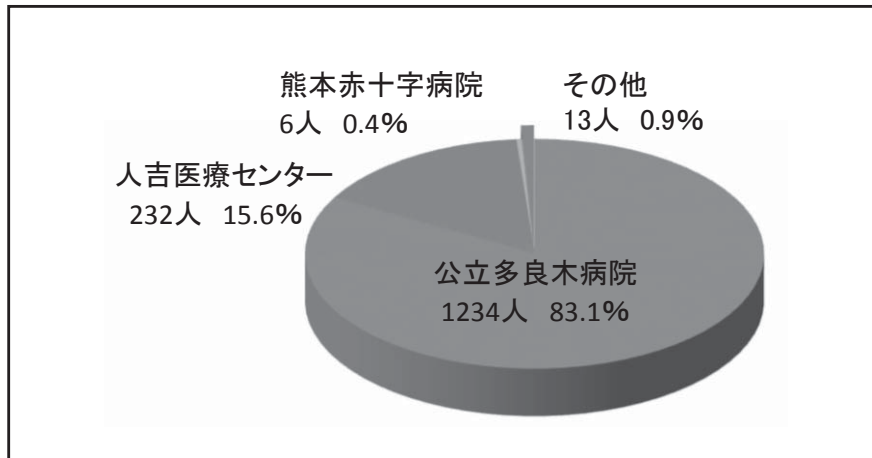


(6) 傷病程度別搬送人員



(7) 医療機関別搬送人員

管内	公立多良木病院	1,234
	その他	3
管外	人吉医療センター	232
	熊本赤十字病院	6
	その他	10



(8) 応急手当普及啓発

	普通救命講習	救急講習	子ども救命士
開催回数	9回	60回	2回
受講者数	228名	2,106名	23名

(9) 救急隊員が行った特定行為

	除細動	CPA静脈路	薬剤投与	気管挿管	気道デバイス	ブドウ糖投与	ショック輸液	合計
平成30年	3	16	14	11	0	6	16	66
令和元年	4	18	14	6	0	3	7	52

## (10) 東分署救急出動状況

ア. 事故種別と月別救急出動件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区分 月別	火 災	風 水 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計
1月							8			18	2		28
2月	1						5			12			18
3月	3			4			2			20			29
4月	2			2	1		5			21			31
5月	1			3	1	1	5			22		1	34
6月	1			1		1	3			21			27
7月				2	1		3		1	19			26
8月				1			6			12			19
9月	2			2		1	6			17			28
10月				2	1		2			22		2	29
11月	1			1		1	7			19			29
12月	1			3			9		1	19		1	34
計	12	0	0	21	4	4	61	0	2	222	2	4	332

イ. 事故種別と傷病程度（搬送人員）

	火 災	風 水 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計
死 亡													0
重 症							15			25			40
中等症	1			4	3		13		1	78	1		101
軽 症				8	1	3	28		1	109	1		151
その他						1	4						5
計	1	0	0	12	4	4	60	0	2	212	2	0	297

ウ. 事故種別と町村別搬送人員

	火 災	風 水 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	計	不 搬 送
あさぎり町	1									3			4	10
多良木町				1			3			22			26	12
湯前町				6		3	27		1	94	1		132	8
水上村				5	4	1	30		1	92	1		134	5
椎葉村										1			1	
西米良村													0	
不明													0	
計	1	0	0	12	4	4	60	0	2	212	2	0	297	35

## 6. 予 防 業 務

(1) 予防関係諸届出受理状況

(2) 危険物

ア. 危険物施設数

イ. 危険物関係諸届出受理状況

ウ. 危険物製造所等の許認可状況

(3) 建築物申請処理状況

ア. 建築物申請処理状況

イ. 町村別建築申請処理状況

(4) 防火対象物の現況



危険物屋外タンク貯蔵所の完成検査



## (1) 予防関係諸届受理状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区 分	件 数
防火管理者選任（解任）届出書	41
消防計画作成（変更）届出書	69
消防設備等着工届出書	23
消防設備等設置届出書	47
防火対象物使用開始届出書	9
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い（廃止）届出書	27
炉、かまど、ボイラー等設置届出書	11
煙火打上げ仕掛け届出書	52
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出書	30
変電設備、発電設備等設置届出書	12
露店等の開設届出書	34
タンク検査申請書（少量危険物屋外タンク）	1
乾燥設備設置届出書	1
計	357

## (2) 危険物

ア. 危険物施設数（完成検査済証交付施設）

(令和2年4月1日現在)

種 別	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			総 計
		屋 内 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
数	0	3	0	15	7	0	19	0	29	0	7	80
前年度比	0	0	0	+1	0	0	+1	0	-1	0	0	+1

イ. 危険物関係諸届出受理状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

区 分	件 数
危険物製造所等設置許可申請書	2
危険物製造所等変更許可申請書	3
危険物製造所等仮使用承認申請書	0
危険物製造所等変更許可及び仮使用承認申請書	6
危険物仮貯蔵・仮取扱承認申請書	2
危険物製造所等完成検査前検査申請書	1
危険物製造所等完成検査申請書	10
危険物製造所等廃止届出書	2
危険物施設管理占有者又は場所変更届出書	8
危険物製造所等軽微な変更届出書	11
危険物施設使用休止（開始）届出書	0
完成検査済証再交付申請書	0
危険物製造所等譲渡引渡届出書	4
危険物製造所等品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書	2
危険物保安監督者選任・解任届出書	6
予防規程制定（変更）認可申請書	2
予防規定の軽微な変更届出書	3
休止中の地下貯蔵タンク又は二重殻タンクの漏れの点検期間延長申請書	0
休止中の地下埋設配管の漏れの点検期間延長申請書	0
危険物施設是正（計画）報告書	7
地下タンク・地下埋設配管点検実施報告書	6
計	75

ウ. 危険物製造所等の許認可状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

製造所等別		許 可		完 成		仮使用	タンク 水圧水 張検査	廃 止
		設置	変更	設置	変更			
製 造 所								
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1						
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所							
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1		1				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所							
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所							
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		2		2			1
	屋 外 貯 蔵 所							
取 扱 所	給 油 取 扱 所		7		7	6	1	1
	販 売 取 扱 所							
	一 般 取 扱 所							
計		2	9	1	9	6	1	2

### (3) 建築物申請処理状況

ア. 建築物申請処理状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

種別 月別	申請受 理件数	延 べ 面 積 ㎡	同 意	不 同 意	種 別		
					新 築	増 築	そ の 他
4月							
5月							
6月	3	164.76	3		1	2	
7月							
8月	2	304.45	2		2		
9月	3	1141.72	3		2	1	
10月	2	267.80	2		2		
11月	1	239.17	1		1		
12月							
1月	3	237.29	3			3	
2月							
3月							
計	14	2355.19	14		8	6	

イ. 町村別建築申請処理状況

町村別 月別	月別												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
多 良 木 町			2			1		1		1			5
湯 前 町					2					1			3
水 上 村													0
あ さ ぎ り 町			1			2	2			1			6
計	0	0	3	0	2	3	2	1	0	3	0	0	14

## (4) 防火対象物の現況

(令和2年3月31日現在)

項			防火対象物総数 150㎡以上(17項を除く)					防火管理者を必要とする 防火対象物(事業所数)				
			多 良 木 町	湯 前 町	水 上 村	あ さ ぎ り 町	計	多 良 木 町	湯 前 町	水 上 村	あ さ ぎ り 町	計
1	イ	劇場・映画館										
	ロ	公会堂・集会場	4	2	2	7	15	3	2	2	7	
2	イ	キャハレ・カフェ										
	ロ	遊技場	2	1		1	4	2	1		1	
	ハ	風俗営業店等										
	ニ	カラオケボックス等				1	1					
3	イ	待合・料理店										
	ロ	飲食店	13	6	2	22	43	7	4	1	17	
4		マーケット・店舗	20	6		27	53	13	4		19	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	2	1	12	5	20	1	2	3	1	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	20	1		28	49	2			1	
6	イ	病院・診療所・助産所	9	4	2	9	24	3	1		4	
	ロ	老人福祉施設等	7	2	4	15	28	7	2	2	11	
	ハ	ロ以外の福祉施設・保育所等	9	5	4	26	44	7	4	3	14	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	4			2	6	1			1	
7		学 校	12	5	5	41	63	4	2	3	7	
8		図書館・博物館	1				1	1			1	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等										
	ロ	イ以外の公衆浴場			1		1			1	1	
10		車両の停車場										
11		神社・寺院・教会	4	2		3	9	2			1	
12	イ	工場・作業場	74	25	13	96	208	5	1		7	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場	12				12					
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫										
14		倉 庫	31	12	6	42	91				1	
15		前各項に該当しない事業所	44	15	13	52	124	16	5	3	13	
16	イ	特定用途が存する複合用途対象物	30	7	7	35	79	11	4	4	20	
	ロ	イ以外の複合用途対象物	9	2		11	22		1		2	
(16)2項		地 下 街										
(16)3項		準 地 下 街										
17		重要文化財・史跡	2	2	1	1	6	1			1	
18		延長50m以上のアーケード										
19		市町村長の指定する山林										
20		総務省令で定める舟車										
合 計			309	98	72	424	903	86	33	22	127	



# 7. 消 防 団

(1) 上球磨消防団連合会事業経過報告

(2) 消防団の概況

ア. 多良木町消防団

イ. 湯前町消防団

ウ. 水上村消防団

エ. あさぎり町消防団

(3) 歴代消防団長



<第26回水上村消防団ポンプ操法大会の様子>



## (1) 上球磨消防団連合会事業経過報告（令和元年度）

主 催 事 業			関 連 事 業		
月	日	内 容	日	内 容	
4				各町村入退団式及び辞令交付式	
5	16 28	平成30年度分監査【あさぎり町】 総会【湯前町】	28 31	球磨地方防災会議 消防殉職者慰霊祭 各町村防災会議	
6	2 21 27	新入団員教育訓練【上球磨消防署】 主任会議【あさぎり町】 幹部会【あさぎり町】 ※耐暑訓練スポーツ大会、幹部研修、歴代 幹部交流会について	14	各町村防災会議 消防協会球磨支部総会	
7	13 18~19 28	上球磨消防署激励会【上球磨消防署】 幹部研修【熊本市・佐賀市】 ※熊本県防災消防センター視察、九州地区 消防救助指導会応援 耐暑訓練スポーツ大会【あさぎり町】 ●1位 あさぎり町免田 2位 水上村A 3位 水上村B、上球磨消防組合			
8				防災週間（30日～9月5日）	
9	21	歴代幹部交流会【あさぎり町：31名】	1	防災の日	
10	25	団長・主任会議【多良木町】 ※消防ラッパ吹奏競技大会、4町村合同幹部 研修・交流会について			
11	21 26	消防ラッパ吹奏競技大会合同練習【あさぎ り町】 幹部会【多良木町】 ※年末年始行事・放水競技大会、4町村合同 幹部研修・交流会について		秋季火災予防週間（9日～15日）	
12			1 11 28~30	第24回球磨人吉消防ラッパ吹奏大会 消防協会球磨支部団長・消防主任会議 各町村年末特別警戒	
1	11	放水競技大会【多良木町総合グラウンド】 ●小型ポンプの部 1位 あさぎり町 2位 多良木町 3位 多良木町 ●ポンプ車の部 1位 水上村		各町村出初式	
2	16	上球磨消防団連合会4町村合同幹部研修・交 流会【多良木町】 ※防災クロスロード			
3	24	幹部会【水上村】 ※放水競技大会・幹部研修の反省について ※各町村入退団式について ※処遇状況について ※新入団員教育訓練・耐暑訓練について	23	春の全国火災予防運動（1日～7日） 消防協会球磨支部総会	

## (2) 消防団の概況

### ア. 多良木町消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(令和2年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部		1	4	30
第1分団	2	2		60
第2分団		3		47
第3分団		2		28
第4分団		2		28
第5分団		2		19
第6分団		2	1	19
第7分団		2		18
第8分団		2	1	9
第9分団		4		60
第10分団		3		33
第11分団		3	1	46
第12分団		3		22
女性消防隊		1		9
計	2	32	7	428

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	杉野博昭	第8分団槻木方面隊長	黒木峰幸
副団長	福屋博喜	第9分団長	宮崎寛人
第1分団長	黒木隆哉	第10分団長	管野元則
第2分団長	山本純	第11分団長	上原輝利
第3分団長	田中秀一	第12分団長	犬童則明
第4分団長	林田貴浩	女性消防隊長	瀧森栞
第5分団長	斎藤誠	消防主任	椎葉純
第6分団長	川邊亮一郎	副主任	安藤弘樹
第7分団長	小佐井識裕		

管轄区分

分 団	区 域
第 1 分 団	多良木中心地、上の原、口の坪、商店街、新村、迫田、馬場田、寺村
第 2 分 団	中原、鶴羽、百太郎、赤坂、嶋、葛沢
第 3 分 団	古多良木、東、横馬場、地藏堂、向原、青井手
第 4 分 団	牛島、馬門、里の城、新山、岩川内、下鶴、八日
第 5 分 団	思川、前原、小田原、葛沢、山洪、古城、小田、覚井
第 6 分 団	堂山、平松、田畑、中山、六反田、奥野
第 7 分 団	堀川、今村、野添、青木、園田、円八重
第 8 分 団	槻木全域
第 9 分 団	小林、脇、茂原、蓑田、蓮花寺、溝の口、茗の木、土屋、大園下
第 10 分 団	大久保、赤木、柿川、東光寺、赤松
第 11 分 団	柳野、千里内、小川、丸山、永谷、増谷
第 12 分 団	宮ヶ野、松ヶ野、栖山、大野

消防水利

公 設 消 火 栓	168	
公 設 防 火 水 槽	169	
指 定 水 利	7	
そ の 他 の 水 利	0	
消 防 水 利 数	344	
公 設 耐 震 性 貯 水 槽	13	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

イ. 湯前町消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(令和2年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部				16
特設分団	1	1		20
第1分団		3		53
第2分団	1	3		50
第3分団		4		62
第4分団		4		70
計	2	15		271

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	土屋 登志久	第3分団長	上田 勝
副団長	篠原 一久	第4分団長	恒松 勇
特設分団長	林 泰広	消防主任	荒木 龍二
第1分団長	白川 正央	副主任	黒木 博行
第2分団長	椎葉 恭介		

管轄区分

分団	区 域
第1分団	上里1・2・3、中里1・2、下里、植木
第2分団	上・下染田、古城、浜川、下城
第3分団	浅鹿野、上・中猪、野中田1・2・3、田上
第4分団	上村、下村、馬場、瀬戸口

消防水利

公設消火栓	147
公設防火水槽	92
指定水利	5
その他の水利	15
消防水利数	259
公設耐震性貯水槽	77
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0

(公設防火水槽のうち)

(公設防火水槽のうち)

ウ. 水上村消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(令和2年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部		1		2
第1分団	1	7		80
第2分団		6		54
計	1	14	0	136

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	椎葉武年	第2分団長	上米良祐樹
副団長	竹内誠二	消防主任	米来博也
第1分団長	米本宗徳		

管轄区分

分団	区 域
第1分団	岩野地区全域、江代地区全域
第2分団	湯山地区全域

消防水利

公設消火栓	91
公設防火水槽	96
指定水利	32
その他の水利	5
消防水利数	224
公設耐震性貯水槽	57
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0

(公設防火水槽のうち)

(公設防火水槽のうち)

エ. あさぎり町消防団

消防自動車等の台数及び団員数

(令和2年4月1日現在)

区分 分団別	ポンプ自動車	小型ポンプ 付積載車	小型ポンプ	消防団員数
本部		1		31
第1分団		3		38
第2分団		4		50
第3分団		5		55
第4分団		3		35
第5分団		3		58
第6分団		3		47
第7分団		3		57
第8分団		3		28
第9分団		4		31
第10分団		3		51
第11分団		6		29
第12分団		5		30
第13分団		2		39
第14分団		2		36
特設分団				
計	0	50	0	615

消防団幹部名

役職名	氏名	役職名	氏名
団長	溝辺敬志	第5分団長	小山英治
副団長	跡部潤一	第6分団長	井上隆宣
副団長	恒松博之	第7分団長	的射場洋一
副団長		第8分団長	田上裕二郎
副団長		第9分団長	尾崎直哉
指揮隊長	中村幸二	第10分団長	宮原俊介
指揮隊長	尾方聖剛	第11分団長	万江毅
指揮隊長	矢野啓一郎	第12分団長	梅山禎一郎
指揮隊長	愛甲逸人	第13分団長	東克明
指揮隊長	小見田裕史	第14分団長	西嶋日出雄
第1分団長	稲葉誠二	消防主任	米谷隆広
第2分団長	大門輝樹	副主任	小林賢朗
第3分団長	谷典行	副主任	
第4分団長	早野政昭		



管轄区分

分 団	区 域
第 1 分 団	井上・下永里・永里・上永里・秋時・麓
第 2 分 団	榎田・塚脇・西別府・清水
第 3 分 団	堀角・今井・柳別府・神殿原・平和
第 4 分 団	石坂・永山・狩所・皆越
第 5 分 団	築地・吉井・八幡町
第 6 分 団	大正町・本町・久鹿・二子
第 7 分 団	黒田・永才・下乙
第 8 分 団	岡麓・福留・永岡
第 9 分 団	桧山・斉堂・別府・開墾
第 10 分 団	竹野・熊野・宮麓
第 11 分 団	阿蘇・屯所
第 12 分 団	覚井・寺池
第 13 分 団	古草城・明廿・内山・新
第 14 分 団	下里・植の里・庄屋・仁王

消防水利

公 設 消 火 栓	696	
公 設 防 火 水 槽	459	
指 定 水 利	0	
そ の 他 の 水 利	0	
消 防 水 利 数	1,155	
公 設 耐 震 性 貯 水 槽	49	(公設防火水槽のうち)
公設耐震性貯水槽(飲料水兼用)	0	(公設防火水槽のうち)

### (3) 歴代消防団長

あさぎり町

(令和2年4月1日現在)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	鬼塚 孝	平成15年4月1日	平成19年3月31日
第2代	村山 豪	平成19年4月1日	平成23年3月31日
第3代	西 昭一	平成23年4月1日	平成25年3月31日
第4代	深水 久士	平成25年4月1日	平成29年3月31日
第5代	溝辺 敬志	平成29年4月1日	現在に至る

旧上地区

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	上 渕 禱	昭和22年5月1日	昭和34年3月31日
第2代	尾 方 敏	昭和34年4月1日	昭和35年10月4日
第3代	笹 渕 弘之	昭和35年12月13日	昭和50年3月31日
第4代	榎 本 七郎	昭和50年4月1日	昭和62年3月31日
第5代	中 村 甚介	昭和62年4月1日	平成11年3月31日
第6代	村 山 豪	平成11年4月1日	平成15年3月31日

旧岡原地区

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	鏡 道 夫	昭和22年3月1日	昭和25年9月21日
第2代	佐 伯 帯刀	昭和25年10月1日	昭和33年1月31日
第3代	渡 辺 正武	昭和33年2月1日	昭和42年1月31日
第4代	一 安 哲郎	昭和42年2月1日	昭和46年3月31日
第5代	宮 原 龍幸	昭和46年4月1日	昭和49年3月31日
第6代	星 原 重郎	昭和49年4月1日	昭和55年3月31日
第7代	山 下 勝徳	昭和55年4月1日	昭和61年3月31日
第8代	万 江 義富	昭和61年4月1日	平成5年7月5日
第9代	吉 武 一穂	平成5年7月21日	平成9年7月11日
第10代	奥 田 公人	平成9年7月21日	平成15年3月31日

旧深田地区

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	金 子 龍	昭和19年1月7日	昭和23年1月6日
第2代	高 田 章	昭和23年1月7日	昭和31年1月6日
第3代	多 田 巳喜雄	昭和31年1月7日	昭和36年3月31日
第4代	山 本 敏親	昭和36年4月1日	昭和45年9月30日
第5代	溝 辺 正光	昭和45年10月1日	昭和49年9月30日
第6代	金 子 徹	昭和49年10月1日	昭和57年9月30日
第7代	上 村 正泰	昭和57年10月1日	昭和63年10月31日
第8代	白 石 昭人	昭和63年11月1日	平成4年10月31日
第9代	村 崎 和男	平成4年11月1日	平成8年10月31日
第10代	西 昭一	平成8年11月1日	平成15年3月31日

旧免田町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	山本重幸		昭和28年5月9日
第2代	岩切米市	昭和28年5月10日	昭和51年3月31日
第3代	米谷義徳	昭和51年4月1日	昭和61年3月31日
第4代	田中保雄	昭和61年4月1日	平成10年3月31日
第5代	鬼塚孝	平成10年4月1日	平成15年3月31日

旧須恵地区

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	守永源郎	昭和26年5月5日	昭和34年10月19日
第2代	平田数実	昭和34年10月20日	昭和39年1月6日
第3代	愛甲数男	昭和39年1月7日	昭和42年10月9日
第4代	溝口保男	昭和42年10月9日	昭和50年10月9日
第5代	万江一義	昭和50年10月10日	昭和51年2月16日
第6代	恒松清太	昭和51年3月1日	昭和56年2月28日
第7代	愛甲貫志	昭和56年3月1日	昭和63年3月31日
第8代	北川嘉郎	昭和63年4月1日	平成5年3月31日
第9代	仁田原克己	平成5年4月1日	平成9年3月31日
第10代	久保田久男	平成9年4月1日	平成15年3月31日

多良木町

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
久米地区	宮原貞	昭和21年4月1日	昭和30年3月31日
多良木地区	恒松良一郎	昭和22年4月1日	昭和30年3月31日
黒肥地地区	宮元玄次郎	昭和23年1月15日	昭和30年3月31日
初代	宮本尚	昭和30年4月1日	昭和32年3月31日
第2代	北崎稔	昭和32年4月1日	昭和38年3月31日
第3代	宮原貞	昭和38年4月1日	昭和44年3月31日
第4代	堤行信	昭和44年4月1日	平成5年3月31日
第5代	諏訪正弘	平成5年4月1日	平成13年3月31日
第6代	値賀和利	平成13年4月1日	平成19年3月31日
第7代	森下孝幸	平成19年4月1日	平成30年3月31日
第8代	杉野博昭	平成30年4月1日	現在に至る

## 湯前町

歴	代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	代	東田亦雄	昭和22年9月20日	昭和23年1月5日
第2	代	伊藤一二	昭和23年1月6日	昭和27年1月5日
第3	代	米良元一	昭和27年1月6日	昭和31年1月5日
第4	代	永田止男	昭和31年1月6日	昭和34年7月16日
第5	代	米良元一	昭和34年7月17日	昭和38年7月31日
第6	代	深水徳三郎	昭和38年7月30日	昭和46年7月31日
第7	代	滝森平太	昭和46年8月1日	昭和47年3月31日
第8	代	佐藤義信	昭和47年3月2日	昭和52年7月31日
第9	代	遠坂富雄	昭和52年8月1日	平成元年7月31日
第10	代	岩野文二	平成元年8月1日	平成7年3月31日
第11	代	井上朋和	平成7年4月1日	平成11年3月31日
第12	代	椎葉千洋	平成11年4月1日	平成15年3月31日
第13	代	那須武利	平成15年4月1日	平成20年3月31日
第14	代	石原亮	平成20年4月1日	平成27年3月31日
第15	代	土屋登志久	平成27年4月1日	現在に至る

## 水上村

歴	代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	代	那須勝	昭和22年4月1日	昭和29年3月31日
第2	代	杉本昇	昭和29年4月1日	昭和33年3月31日
第3	代	川原辰男	昭和33年4月1日	昭和37年3月31日
第4	代	大石正	昭和37年4月1日	昭和49年3月31日
第5	代	椎葉庄一	昭和49年4月1日	昭和57年3月31日
第6	代	那須利治	昭和57年4月1日	昭和58年5月15日
第7	代	小野信親	昭和58年5月16日	平成4年3月31日
第8	代	蔵座利秋	平成4年4月1日	平成8年3月31日
第9	代	岩崎強	平成8年4月1日	平成13年3月31日
第10	代	大石長一郎	平成13年4月1日	平成18年3月31日
第11	代	吉永秀一	平成18年4月1日	平成20年3月31日
第12	代	蔵座幸一	平成20年4月1日	平成24年3月31日
第13	代	小野頼年	平成24年4月1日	平成30年3月31日
第14	代	椎葉武年	平成30年4月1日	現在に至る

## 8. 防火クラブ組織

### (1) 防火クラブ紹介

ア. 幼年消防クラブ

イ. 少年消防クラブ



<幼年消防大会（平成30年実施）の様子>



## (1) 防火クラブ紹介

### ア. 幼年消防クラブ

(令和2年4月1日現在)

名 称	事務所の所在地	結成年月日	クラブ員数	代表者名	電話番号
あおぞらこども園 幼年消防クラブ	あさぎり町上北2215	昭和57年6月1日	20名	元島栄子	45-0666
慈光こども園 幼年消防クラブ	湯前町1962-1	昭和58年4月1日	18名	藤岡洋子	43-2180
るり光保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東1712	昭和58年7月1日	28名	井上隆幸	45-0225
黒肥地保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字黒肥地1671-1	昭和58年8月1日	29名	鍋田清高	42-2448
吉井保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東1941-1	昭和58年8月10日	19名	上村宏美	45-4537
あさぎりこども園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田西2591	昭和59年5月21日	18名	蟻田哲聖	45-3566
まどか保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町免田東767-2	昭和59年6月20日	28名	川津了祥	45-0505
専立寺こども園 幼年消防クラブ	あさぎり町岡原南868	昭和62年11月12日	18名	季平聖也	45-4372
まこと保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町深田東788-1	昭和62年12月4日	24名	尾方文江	45-2525
光台寺保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木3326-1	平成4年5月28日	20名	橋永素美	42-3417
岩野保育所 幼年消防クラブ	水上村大字岩野2678	平成5年4月15日	11名	荒嶽雄一	44-0032
湯山保育所 幼年消防クラブ	水上村大字湯山1558	平成5年4月15日	5名	荒嶽雄一	46-0039
むつみ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木1581-2	平成20年9月1日	23名	那須弘文	42-5096
湯前保育園 幼年消防クラブ	湯前町2460	平成26年4月1日	16名	東 理絵	43-2024
上薬師保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町上南1364	平成28年4月1日	12名	中村麻有	47-0206
岡原もぞか保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町岡原北76	平成28年4月1日	4名	季平聖也	45-0246
須恵保育園 幼年消防クラブ	あさぎり町須恵1200-3	平成28年4月1日	19名	緒方裕之	45-0741
たらぎ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字多良木917	平成30年4月1日	19名	箕田芳恭	42-2217
くめ保育園 幼年消防クラブ	多良木町大字久米125-2	平成30年4月1日	4名	松浦正剛	42-2531

### イ. 少年消防クラブ

(令和2年1月1日現在)

名 称	事務所の所在地	結成年月日	クラブ員数	代表者名	電話番号
あさぎり町立 あさぎり中学校 少年消防クラブ	あさぎり町上北2144	平成24年12月22日	17名	堤 俊介	47-0010







☎868-0501

熊本県球磨郡多良木町大字多良木3146-1

## 上 球 磨 消 防 組 合

代表電話 (0966) 42-3181番

F A X (0966) 42-2547番

☎868-0701

熊本県球磨郡水上村大字岩野403-1

## 東 分 署

電 話 (0966) 47-8119番

F A X (0966) 47-8120番

— 日頃の注意で 火災予防 —

## 上球磨消防署のシンボルマーク



上球磨の「上」を消防の力強いイメージでタッチし、構成八ヶ町村（あさぎり町合併前）を8本のラインでアレンジ、その礎となることを表現するとともに、全体の丸みは管内が一体となって、災害に対処する様を象徴したものであります。

（赤は消防、青は球磨川を表現）